

合併工事起工 概要書

町長	副町長	課長	課長補佐	係長	審査	設計者				
執行年度	令和 7 年度									
工事番号 工事名	国補道改第3号町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所	町道0202号線 東茨城郡 城里町 石塚 地内									
施工方法	請負					原契約年月日	年 月 日			
工期又は 履行期間	令和 年 月 日 から 令和 9 年 3 月 17 日 まで 日間									
受注者										
費 目	起 工	第1回変更	増 減 (△)			変更請負に付する工事価格 ＝変更積算工事価格×請負比率 請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$ (小数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 — 円 請負比率 — 変更工事価格 — 円				
起 工 額										
請負(委託) に付する額										
工事(業務) 価 格										
測量試験費 又は工事雑費										
消費税相当額										
請負(委託) 決 定 額										
工 事 概 要										
内 容		規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
道路改良・舗装工事		L＝	158.7	m	W＝	6.1	m	交通量	N2	交通
掘削工（土砂）		V＝670m ³								
置換工（RB－40 t＝50cm）		V＝400m ³								
側溝工（KUR300×300・400）		L＝319m								
下層路盤工（RC－40 t＝15cm）		A＝806m ²								
上層路盤工（M－30 t＝15cm）		A＝806m ²								
表層工（再生密粒度AS20 t＝4cm）		A＝806m ²								
変更理由										

特記仕様書

(総則)

第1条 本特記仕様書は、令和7年度国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

(工期)

第2条 工期は、雨天や休日等を見込み、令和9年3月17日までとする。なお、休日等には土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇を含んでいる。

(工事数量)

第3条 工事数量は、別紙「工事数量総括(内訳)表」のとおりとする。

(作業時間帯)

第4条 道路改良及び舗装工の作業時間帯は、下表のとおりとすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工 種	作業時間帯	期 間
(町道部) 道路改良及び舗装工	作業開始 8時30分 作業終了 17時00分	工期内

(工事用道路)

第5条 資材運搬の主要な運搬経路は、国道及び県道を通行することとし、狭隘な町道使用しないこと。

(建設資材)

第6条 使用する材料について、共通仕様書に定める条件を満たすものが、県産材で確保できる場合には、その優先使用に努めること。なお、県産材とは、「茨城県内で生産されたもの、または加工し製品化されたもの」をいう。

(リサイクル建設資材)

第7条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたリサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工 種	リサイクル建設資材	規 格
置換工	再生砕石	RB-40
下層路盤工	再生砕石	RC-40
表層工	再生アスファルト混合物	再生密粒度As (20) 再生細粒度As (13)

(排出ガス対策型機械)

第8条 使用機械のうち、バックホウ、ブルドーザ、ロードローラ、タイヤローラ、Asフィニッシャについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

(過積載の防止)

第9条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

(1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。

(2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

(4) さし柵装着車、物品積載装置及び突入防止装置等の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。また、これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。

(5) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長するような行為をしないこと。

(6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし柵装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。

(7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

(8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

(交通誘導員の配置)

第10条 工事の施工にあたっては、別添図面のとおり、交通誘導員2~4名を配置し、一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお、交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに、別添図面の配置により難しい場合には、監督員と協議すること。

(発生土の処理)

第11条 本工事における発生土については、下記の埋立地に搬出し敷き均しを行う。

(1) 搬出先：三角グラウンド下ストックヤード(城里町石塚地内)

(2) 土質：土砂(岩塊・玉石混じり土含む)

(3) 土量：760m³(地山換算土量)

(4) 運搬距離：片道運搬距離0.8km

(5) 搬出条件：昼のみ

(6) 発生土の搬出手続き等は監督員の指示による。

(7) 受注者は、発生土の搬出先に対して、受領書の交付を求めること。

(木くずの処理)

第12条 本工事において発生する木くず(伐採・伐根材)の処理については、下記のとおりとする。

- (1) 本工事において発生する木くず(伐採・伐根材)は、水戸市有賀町地内の大縄林業原木(株)(産業廃棄物処理場)に搬入し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)により適正に処理すること。なお、片道運搬距離は13.1kmとする。
- (2) 本工事において発生する木くず(伐採・伐根材)は、産業廃棄物であるため、現場内での埋立・焼却等による処分は絶対に行わないこと。

(刈草、剪定枝の処理)

第13条 本工事において発生する刈草、剪定枝の処理については、下記のとおりとする。

- (1) 本工事において発生する刈草、剪定枝は、水戸市有賀町地内の大縄林業原木(株)に搬入し、処理すること。
- (2) 本工事において発生する刈草、剪定枝の処理にあたっては、当該市町村の一般廃棄物の処理に関する条例を厳守し、野外焼却による処理は行わないこと。
- (3) 下請業者が刈草、剪定枝を収集運搬する場合は、発生場所の市町村、処理施設のある市町村の一般廃棄物の収集運搬業の許可を要するので注意すること。また、その場合の下請契約は、産業廃棄物の扱いに準じて行うこと。(刈草、剪定枝は、一般廃棄物であるので、建設業法の下請契約のみでは適法ではない。)

(舗装版の切断時に発生する排水の適正な処理)

第14条 舗装版切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収すること

- 2 回収された排水については、法令等に基づき適正に処理すること。
- 3 必要経費(処分費、運搬費)については当初、予定価格の算定に当たり計上していないが、当該排水は建設資材廃棄物に該当するため、適正な処理方法について選定し、監督員と協議すること。なお、濁水の処分費、運搬費については、設計変更の対象とする。
- 4 「適正に処理」とは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者(受注者)が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報(成分性状等)を処理業者に提供することが必要である。
- 5 受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理表(マニフェスト)について、監督員から請求があった場合は提示しなければならない。

(建設副産物実態調査)

第15条 建設副産物実態調査(センサス)の対象となる建設副産物の品目については、「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」によりデータを入力し調査票を監督員に提出すること。なお、出力した調査票は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第1編第1章総則1-1-1-19建設副産物第8項に基づく再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の提出に代わるものとする。

(再生資源利用(促進)計画書及び確認結果票の掲示等)

第16条 共通仕様書1-1-1-19第4項及び第5項に基づき作成した再生資源利用(促進)計画書(以下、計画書)を工事現場の見やすい場所に掲げ、又は計画書の内容を記録した電磁的記録を当該工事現場の見やすい場所に備え置く出力装置の映像面に表示する方法により公衆の閲覧に供するものとするとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

- 2 受注者は、資源有効利用促進法省令第8条第3項1号及び第3号に基づき、発注者等が行った手続き（土壌汚染対策法や条例の届出の要否等）を確認し、結果を確認結果票へ記載し、現場へ掲示すること。
- 3 計画書及びその実施状況の記録について、当該建設工事の完成後5年間保存するものとする。

（建設リサイクル法に係る積算条件明示）

第17条 本工事は建設リサイクル法の対象工事である。本工事における分別解体・再資源化等については、下記の積算条件を設定している。なお、この条件は、契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであり、確認した内容が別の方法となった場合でも、契約変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情や、請負者の責によるものでない事項により、予定した条件によりがたい場合には、監督員と協議するものとする。

（1）分別解体等の方法

工 程	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法（※1）
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

※1 該当がない場合は記載の必要はない。

（2）再資源化をする施設の名称及び所在地（※2）

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地
コンクリート塊	大蔵生コンクリート（株）	東茨城郡城里町下青山970
アスファルト・コンクリート塊	大蔵生コンクリート（株）	東茨城郡城里町下青山970

※2 積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

※3 アスファルト・コンクリート塊については、工事現場から40km範囲内の、土木部指定アスファルト合材工場でアスファルトの再資源化施設（廃棄物の中間処理施設）となっており優先して搬出すること。

※4 コンクリート塊については、工事現場から40km範囲内の、土木部指定コンクリート再生砕石工場でコンクリートの再資源化施設（廃棄物の中間処理施設）となっており優先して搬出すること。

（3）制約条件（搬入条件、仮置き条件等）

（再資源化等報告書）

第18条 分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、書面にて報告すること。なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進

実施書は、この報告を兼ねることができる。

(用地幅杭の打ち替え)

第19条 用地幅杭のコンクリート杭への打ち替え(埋標)にあたっては、測量法を遵守し、必ず測量士、または測量士補の資格を有する者が行うこと。

2 用地幅杭の規格や設置方法については、監督員の指示に従うこと。

(不正軽油の使用防止)

第20条 本工事の施工にあたっては、下記の事項を遵守すること。

(1)現場で不正軽油を使用しないこと。

(2)現場で不正軽油を使用させないこと。

(3)不正軽油を購入しないこと。

(4)取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。

(5)下請契約の相手方、または燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者、または不正軽油を販売する者を排除すること。

(6)県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また、調査の際には、現場代理人が立ち会うこと。

(7)当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

(コリンズ(CORINS)への登録)

第21条 本工事は、コリンズの登録対象工事であるので、工事实績情報サービス(CORINS)への登録を行うこと。

(労働安全衛生法等の遵守)

第22条 受注者は、共通仕様書1-1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

(1)受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて杭等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。

(2)受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乗・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。

(3)受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。

(4)受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。

(5)受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削

及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。

- (6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(週休2日制での施工について)

第23条 本工事は、「週休2日制促進工事」(以下、本条において「週休2日制促進工事」という。)であり、「城里町が発注する週休2日制促進工事の実施要領」(以下、「要領」という。)第5条第1項第2号に規定する受注者希望型を適用する。

- 2 週休2日制に取り組む場合は、受注者の希望に基づき、要領第3条に定める完全週休2日制又は4週8休制いずれかの形式を受発注者協議より決定する。なお、形式決定後の変更はできないものとする。
- 3 前項により、要領第2条に規定する週休2日制での施工をすることとなった受注者(以下、本条において「受注者」という。)は、週休2日制での施工に当たり、要領第6条に基づき、あらかじめ実施工程を立て、工事着手までに監督職員と協議すること。なお、完全週休2日制の場合は、年末年始休暇及び夏季休暇を従前通り確保した上で、全ての土曜日及び日曜日を現場閉所日とし、4週8休制の場合は、月単位で28.5%(2/7)の日数を現場閉所日とすること。(2/7未満または2/7を超えた現場閉所日は設定しないこと。)また、実施工程を定めた結果、契約工期内に工事を完成できないことが判明した場合、受注者は、工事請負契約第19条、第22条及び第24条の規定による工期の延長変更を請求することができる。
- 4 受注者は、週休2日制による施工について、下請企業等の理解を得た上で実施することとし、様式1により作成した関係者確認書の写しを工事着手日までに監督職員に提出すること。
- 5 受注者の都合により、要領第3条に基づき設定した現場閉所日に工事等を行おうとする場合、受注者は、事前に監督職員と協議の上、振替現場閉所日を徹底すること。完全週休2日制の場合は、振替現場閉所日は同一週内において設けることを原則とするが、土曜日の振替現場閉所日は翌週内に設けることも可とする。なお、この項では、「週」について、日曜日から始まり土曜日までで終わる一連の7日間の単位として取り扱うこととする。4週8休制の場合は、現場閉所日と同じ月単位の範囲内で設けることを原則とするが、月単位の最終週にあつては、翌月の第一週内に設けることも可とする。
- 6 受注者は、週休2日制で施工することについて、土木工事保安対策技術指針に基づき設置する標示板(工事中看板)及び工事説明看板において標示すること。ただし、この標示に要する費用については、設計変更の対象外とする。
- 7 受注者は、適宜、次に掲げる書類等を監督職員に対し提示し、現場閉所の実績について確認を受けること(工事完成通知書の提出までに、全ての確認を受けること)。
- (1) 工事現場の労働者の勤務状況が分かる書類(月間・週間工程表、作業日報等)
- (2) 下請企業等の労働者については、当該工事における当該下請企業の作業期間及び内容等が分かる書類(作業日報等)
- (3) 月単位で現場閉所日の割合が把握できる書類(4週8休制のみ、前2号に基づき現場閉所日を集計した資料等)
- 8 現場閉所日確保率に応じ、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費率及び現場管理費率に補正係数を乗じた設計変更を行う。なお、現場閉所日確保率とは、工事

着手日から工事完了日までの期間の土曜日及び日曜日のうち、実際に現場閉所ができた日数の割合とするが、詳細については茨城県土木部が発注する週休2日制促進工事の実施要領第5条に示す「別に定める経費補正等基準」である「週休2日制促進工事における経費補正等基準（一般土木工事編）」（以下、「県経費補正等基準（一般土木工事編）」という。）による。

現場閉所日確保率	100%以上
労務費に対する補正係数	1.04
機械経費（賃料）に対する補正係数	1.02
共通仮設費率に対する補正係数	1.03
現場管理費率に対する補正係数	1.05

※市場単価方式による積算に当たっては、現場の閉所状況に応じて「県経費補正等基準（一般土木工事編）」に示す補正係数を乗じる。

- 9 受注者希望型の受注者が、受発注者協議により週休2日制で施工するとしても関わらず、週休2日制による施工に取り組む意思が見られない場合、契約条件違反として取り扱う。

（設計変更ガイドラインについて）

第24条 設計変更等については、契約書第18条から第20条、第21条から第24条及び土木工事共通仕様書共通編1-1-1-13から1-1-1-15に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン 令和3年8月」（茨城県土木部）によることとする。

（小黑板電子化について）

第25条 本工事の写真管理に当たり、電子小黑板の使用を希望する場合は、工事打合せ書等により協議し、使用する機器・ソフトウェア等について監督員の承諾を得ること。

- 2 電子小黑板の使用に必要な機器・ソフトウェア等は、建設工事必携一写真管理基準（案）「2-2 撮影方法」に示す項目が電子的に記入できるものを受注者が選定すること。
- 3 工事費積算上の取扱においては、機器・ソフトウェア等の導入に係る費用は、技術管理費の写真管理に含まれている。
- 4 電子小黑板の電子的記入を行った写真を納品する際は、チェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いるか、チェックシステム（デジタル工事写真信憑性チェックツール（※））を用い、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督員に提出すること。

※URL : https://dcpadv.jacic.or.jp/photofinder/pac_auth.php

- 5 信憑性確認（改ざん検知機能）に当たっては、「電子政府における調達のために参照すべき暗号リスト（CRYPTTREC 暗号リスト（※））」に記載している技術が使用されていることを確認すること。

※URL : <http://www.cryptrec.go.jp/list.html>

(大規模災害発生時における一時中止の指示)

第26条 大規模災害が発生し、受注者が被災地（県内・県外は問わない）の災害復旧対策を優先するため、本工事の施工に影響が生じる場合においては、契約書第20条に基づき一時中止を指示する。

2 前項の措置を円滑に適用するため、受注者は、その必要が生じた場合においては速やかに監督員に対し申し出ること。

(疑義)

第27条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

工 事 数 量 総 括 (内 訳) 表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金 額	細 別 内 訳
道路改良				式		
			1			
道路土工				式		
			1			
掘削工				式		掘削 670.000 m3
			1			
路体盛土工				式		路体(築堤)盛土 2.000 m3
			1			
残土処理工				式		土砂等運搬 760.000 m3
			1			
地盤改良工				式		
			1			
置換工				式		置換 400.000 m3
			1			
擁壁工				式		
			1			
プレキャスト擁壁工				式		柵板土留め 20.000 m
			1			
排水構造物工				式		
			1			
作業土工				式		床掘り 140.000 m3 埋戻し 40.000 m3
			1			
側溝工				式		プレキャストU型側溝 319.000 m 側溝蓋 319.000 枚 調整コンクリート 9.000 m3
			1			
集水枥・マンホール工				式		マンホール 2.000 箇所
			1			
構造物撤去工				式		
			1			
構造物取壊し工				式		舗装版切断 10.000 m 舗装版破碎 900.000 m2
			1			
運搬処理工				式		殻運搬 45.000 m3 殻処分 45.000 m3
			1			
舗装				式		
			1			

工 事 数 量 総 括 (内 訳) 表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金 額	細 別 内 訳
舗装工						
			1	式		
アスファルト舗装工						下層路盤(車道・路肩部) 806.000 m2
			1	式		上層路盤(車道・路肩部) 806.000 m2
						表層(車道・路肩部) 806.000 m2
						下層路盤(車道・路肩部)(耐水処理) 95.000 m2
						表層(車道・路肩部)(耐水処理) 95.000 m2
薄層カー舗装工						薄層カー舗装 111.000 m2
			1	式		
防護柵工						
			1	式		
車止めポスト工						車止めポスト 1.000 本
			1	式		
区画線工						
			1	式		
区画線工						溶融式区画線 343.000 m
			1	式		
仮設工						
			1	式		
交通管理工						交通誘導警備員【国補】 22.000 人日
			1	式		交通誘導警備員【単費】 40.000 人日
直接工事費計						
			1	式		
共通仮設費(率計上)						
			1	式		
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
契約保証費用						
			1	式		

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金 額	細 別 内 訳
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

参 考 資 料 説 明 書

(請負工事)

この「資料」(本工事費内訳書, 代価表, 機労材集計リスト)は入札参加者の適性かつ迅速な見積に資するための資料であり, 契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく, 請負者は, 施工条件, 地質条件等を十分考慮して, 仮設, 施工方法, 安全対策等, 工事目的物を完成するための一切の手段について請負者の責任において定めるものとする。

なお, この「資料」の有効期間は, この工事の入札日までとする。

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
道路改良									
道路土工									
掘削工									
掘削						m3			
					670.000				
掘削 土質(土砂), 施工方法(ホヱソカット), 押土の有 無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(5,0 00m3未満)						m3			施工P 第0001号代価表
					670.000				
路体盛土工									
路体(築堤)盛土						m3			
					2.000				
路体(築堤)盛土 施工幅員(2.5m未満)						m3			施工P 第0002号代価表
					2.000				
残土処理工									
土砂等運搬						m3			
					760.000				
土砂等運搬 0.9km 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(ハッ クホ バケット容量0.8m3), 土質(土砂(岩塊・玉 石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運 搬距離(km) (DID区間無) (1.0km以下)						m3			施工P 第0003号代価表
					760.000				
路体(築堤)盛土 施工幅員(2.5m以上4.0m未満)						m3			施工P 第0004号代価表
					760.000				
地盤改良工									
置換工									
置換						m3			
					400.000				
置換工 RB-40 t=50cm						m3			第0005号代価表
					400.000				

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
人力路床面仕上げ						m 2			第0007号代価表
					810.000				
擁壁工									
プレキャスト擁壁工									
柵板土留め						m			
					20.000				
柵板土留め（1段）						m			第0008号代価表
					20.000				
排水構造物工									
作業土工									
床掘り						m3			
					140.000				
床掘り 土質(土砂), 施工方法(上記以外（小規模）), 費用の内訳(全ての費用)						m3			施工P 第0012号代価表
					140.000				
埋戻し						m3			
					40.000				
埋戻し 施工方法(上記以外（小規模）), 土質(土砂), 費用の内訳(全ての費用)						m3			施工P 第0013号代価表
					40.000				
側溝工									
プレキャストU型側溝						m			
					319.000				
長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎碎石施工の有無(有), 基礎碎石の種類(再生クラッシャー ン RB-40), 基礎碎石設計数量(0.55 m3/10m)						m			第0014号代価表
					266.000				

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
				長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*400), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎碎石施工の有無(有), 基礎碎石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎碎石設計数量(0.55 m3/10m)	53.000	m			第0015号代価表
側溝蓋					319.000	枚			
				コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	288.000	枚			第0016号代価表
				鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	31.000	枚			第0017号代価表
調整コンクリート					9.000	m 3			
				コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物), 打設工法(人力打設), コンクリート規格(18-8-25 (高炉)), 養生工の種類(養生無し), 現場内小運搬の有無(無し), 費用の内訳(全ての費用)	9.000	m3			施工P 第0018号代価表
集水桝・マンホール工									
マンホール					2.000	箇所			
既設マンホール調整 No. 8+10.0					1.000	箇所			第0019号代価表
既設マンホール調整 No. 12+18.5					1.000	箇所			第0022号代価表
構造物撤去工									
構造物取壊し工									
舗装版切断					10.000	m			

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	舗装版切断	舗装版種別(アスファルト舗装版), アスファルト舗装版厚(15cm以下), 費用の内訳(全ての費用)			10.000	m			施工P 第0023号代価表
	舗装版破碎				900.000	m2			
	舗装版破碎	舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(15cm以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)			900.000	m2			施工P 第0024号代価表
	運搬処理工								
	殻運搬				45.000	m3			
	殻運搬 2.5km	殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km) (DID区間無し)(3.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)			45.000	m3			施工P 第0025号代価表
	殻処分				45.000	m3			
	アスファルト廃材処理費(中間処理施設) [処分費等の対象] 区分(掘削材 40cm以下)				105.000	t			第0026号代価表
	舗装								
	舗装工								
	アスファルト舗装工								
	下層路盤(車道・路肩部)				806.000	m2			
	下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力)(150mm), 施工区分(1層施工), 材料(再生クラッシュラン RC-40), 費用の内訳(全ての費用)			806.000	m2			施工P 第0027号代価表
	上層路盤(車道・路肩部)				806.000	m2			

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
				上層路盤(車道・路肩部) 材料(粒度調整碎石 M-30), 全仕上り厚 (実 数入力) (150 mm), 施工区分(1層施工), 費 用の内訳(全ての費用)	806.000	m2			施工 P 第0028号代価表
				表層(車道・路肩部)	806.000	m2			
				表層(車道・路肩部) 平均幅員(3.0m超), 1層当平均仕上厚 70mm 以下(40 mm), 材料(再生密粒度アスコン (20)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	806.000	m2			施工 P 第0029号代価表
				下層路盤(車道・路肩部)(耐水処理)	95.000	m2			
				下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚 (実数入力) (150 mm), 施工区分(1層施工), 材料(再生クラッシュラン RC-40), 費用の内訳(全ての費用)	95.000	m2			施工 P 第0027号代価表
				表層(車道・路肩部)(耐水処理)	95.000	m2			
				表層(車道・路肩部) 平均幅員(3.0m超), 1層当平均仕上厚 70mm 以下(40 mm), 材料(再生密粒度アスコン (20)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	95.000	m2			施工 P 第0029号代価表
				薄層カー舗装工					
				薄層カー舗装	111.000	m2			
				樹脂系すべり止め舗装工 (0207号線) 施工区分(車道 (ETCレーン含む)), 規格・仕様(RPN-301), 施工規模(100m2未満), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業の補正(無), 既設アスファルト舗装面の施工(有), コンクリート舗装面の施工(無), トップコートの有無(無), 施工幅員(0.5m以下)	85.000	m2			第0030号代価表

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
			樹脂系すべり止め舗装工（0202号線） 施工区分（車道（ETCレーン含む）），規格・仕様（RPN－301），施工規模（100m2未満），時間的制約を受ける場合の補正（無），夜間作業の補正（無），既設アスファルト舗装面の施工（無），コンクリート舗装面の施工（無），トップコートの有無（無），施工幅員（0.5m以下）		26.000	m2			第0031号代価表
防護柵工									
車止めポスト工									
車止めポスト					1.000	本			
H型ポラート®設置工（耐衝撃性ポラート®） 土中式 単管 時間的制約無し					1.000	本			
耐衝撃性ポラート®（H型ポラート®） Φ114.3(t4.3) H800 単管 土中式 STK400 HC種					1.000	本			
区画線工									
区画線工									
熔融式区画線					343.000	m			
区画線設置 夜間作業の有無（無し），施工方法区分（熔融式手動），豪雪補正の有無（無し），規格・仕様区分（実線 15cm），時間的制約の有無（無し），塗布厚（1.5mm），排水性舗装に施工する場合の補正（無し），未供用区間の場合の補正（無し），熔融式塗料規格（含有量15～18%），塗料区分（白），プライマー規格（アスファルト舗装），費用の内訳（全ての費用）					320.000	m			第0032号代価表

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
			区画線設置						第0033号代価表
			夜間作業の有無(無し), 施工方法区分(熔融式手動), 豪雪補正の有無(無し), 規格・仕様区分(矢印・記号・文字 15cm換算), 時間的制約の有無(無し), 塗布厚(1.5mm), 排水性舗装に施工する場合の補正(無し), 未供用区間の場合の補正(無し), 熔融式塗料規格(含有量15~18%), 塗料区分(白), プライマー規格(アスファルト舗装), 費用の内訳(全ての費用)		23.000	m			
	仮設工								
	交通管理工								
	交通誘導警備員【国補】								
					22.000	人日			
	交通誘導警備員B								第0034号代価表
					22.000	人日			
	交通誘導警備員【単費】								
					40.000	人日			
	交通誘導警備員B								第0034号代価表
					40.000	人日			
	直接工事費計								
	共通仮設費（率計上）								
	共通仮設費計								
	純工事費								
	現場管理費								
	工事原価								
	一般管理費等								
	契約保証費用								

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機44.63%, 労35.43%, 材19.94%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要																								
バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型〕 排出ガス対策型（２０１４年規制） バケット容量 0. ８m ³	44. 630	%			K1																								
運転手（特殊）	35. 430	%			R1																								
軽油	19. 940	%			Z1																								
			（標準単価 積算単価		）																								
<table><tr><td></td><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1</td><td>土質</td><td>1</td><td>土砂</td></tr><tr><td>J 0 2</td><td>施工方法</td><td>1</td><td>オープンカット</td></tr><tr><td>J 0 3</td><td>押土の有無</td><td>2</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 4</td><td>障害の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 5</td><td>施工数量</td><td>3</td><td>5, 000m3未満</td></tr></table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	土質	1	土砂	J 0 2	施工方法	1	オープンカット	J 0 3	押土の有無	2	無し	J 0 4	障害の有無	1	無し	J 0 5	施工数量	3	5, 000m3未満
	条件名称	入力値	入力名称																										
J 0 1	土質	1	土砂																										
J 0 2	施工方法	1	オープンカット																										
J 0 3	押土の有無	2	無し																										
J 0 4	障害の有無	1	無し																										
J 0 5	施工数量	3	5, 000m3未満																										

第 0002 号 代価表 路体(築堤)盛土

施工P(機0.63%, 労99.14%, 材0.23%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕 運転質量0.8～1.1t	0.630	%			K1
普通作業員	90.710	%			R1
特殊作業員	8.430	%			R2
軽油	0.230	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

J 0 1 条件名称 入力値 入力名称
施工幅員 1 2.5m未満

第 0003 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機42.89%, 労41.78%, 材15.33%, 市0.00%)

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称10t積級	42.890	%			K1
運転手 (一般)	41.780	%			R1
軽油	15.330	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土砂等発生現場	1	標準
J 0 2 積込機種・規格	1	バックホウ バケット容量0.8m3
J 0 3 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J 0 4 DID区間の有無	1	無し
J 0 5 運搬距離 (km) (DID区間無)	3	1.0km以下

第 0004 号 代価表 路体(築堤)盛土

施工P(機14.60%, 労76.67%, 材8.73%, 市0.00%)

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕 バケット容量0.28m ³	7.640	%			K1
振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンバインド式〕 運転質量3～4t	6.960	%			K2
運転手（特殊）	67.730	%			R1
普通作業員	8.940	%			R2
軽油	8.730	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

J O 1 条件名称
施工幅員

入力値
2

入力名称
2.5m以上4.0m未満

第 0005 号 代価表 置換工 RB-40 t=50cm

100.000 m 3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
路床盛土 施工幅員(4.0m以上), 施工数量(20,000m3未満), 障害の有無(無し)	100.000	m3			施工P 第0006号 代価表 20260901
再生クラッシャーラン R B - 4 0	133.000	m 3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

[illegible]

第 0006 号 代価表 路床盛土

施工P(機16.67%, 労65.56%, 材17.77%, 市0.00%)

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ブルドーザ [湿地] 通称 7 t 級	8.900	%			K1
振動ローラ (土工用) [フラット・シングルドラム型] 運転質量 11 ~ 12 t	7.770	%			K2
運転手 (特殊)	45.210	%			R1
普通作業員	20.350	%			R2
軽油	17.770	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 施工幅員	3	4.0m以上
J 0 2 施工数量	1	20,000m3未満
J 0 3 障害の有無	1	無し

第 0007 号 代価表 人力路床面仕上げ

100.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
普通作業員		人			
合計					
			単位当り		

第 0008 号 代価表 柵板土留め (1段)

15.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
木杭打 (H形鋼100×100) 費用の内訳(全ての費用)	10.000	本			施工P 第0009号 代価表 20260901
蓋版 (鉄筋コンクリート溝型柵渠 高298厚50) 作業区分(据付け),夜間作業の有無(無し),蓋版の種類(蓋版(各種)),規格・仕様区分(40を超え170kg/枚以下),時間的制約の有無(無し),施工箇所における補正(無し)	10.000	枚			第0010号 代価表 20260901
吸出し防止材設置	4.500	m2			施工P 第0011号 代価表 20260901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

[illegible]

第 0009 号 代価表 木杭打

施工P(機12.51%, 労52.53%, 材34.96%, 市0.00%)

1.000 本 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排出ガス対策型（第3次基準値）バケット容量0.5m ³	8.220	%			K1
大型ブレーカ（ベースマシン含まず）〔油圧式〕 通称600～800kg級	4.050	%			K2
普通作業員	23.730	%			R1
土木一般世話役	14.310	%			R2
運転手（特殊）	13.470	%			R3
H形鋼（広幅）SS400 100×100	31.510	%			Z1
軽油	3.390	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

J 0 1 条件名称
費用の内訳

入力値
1

入力名称
全ての費用

第 0010 号 代価表 蓋版

100.000 枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要	
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚				
柵板 1480×298×50	100.000	枚				
合計						
			単位当り			
J 0 1	条件名称	作業区分	入力値	1	入力名称	据付け
J 0 2	夜間作業の有無		1		無し	
J 0 3	蓋版の種類		5		蓋版（各種）	
J 0 5	規格・仕様区分		2		40を超え170kg/枚以下	
J 0 6	時間的制約の有無		1		無し	
J 0 7	施工箇所における補正		1		無し	

第 0011 号 代価表 吸出し防止材設置

施工P(機0.00%, 労23.04%, 材76.96%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	19.610	%			R1
土木一般世話役	3.430	%			R2
吸出防止材・洗掘防止材 厚10mm	76.960	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称

入力値

入力名称

第 0012 号 代価表 床掘り

施工P(機19.50%, 労73.36%, 材7.14%, 市0.00%)

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕 排出ガス対策型（第3次基準） バケット容量0.28m ³	19.500	%			K1
運転手（特殊）	39.840	%			R1
普通作業員	33.520	%			R2
軽油	7.140	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)
条件名称 入力値 入力名称 J 0 1 土質 1 土砂 J 0 2 施工方法 5 上記以外（小規模） J 0 5 費用の内訳 1 全ての費用					

第 0013 号 代価表 埋戻し

施工P(機9.23%, 労86.75%, 材4.02%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要																
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕 排出ガス対策型（第3次基準） バケット容量0.28m3	8.670	%			K1																
タンバ及びランマ〔ランマ〕 通称60～80kg級	0.560	%			K2																
普通作業員	49.780	%			R1																
特殊作業員	19.280	%			R2																
運転手（特殊）	17.690	%			R3																
軽油	3.170	%			Z1																
ガソリン レギュラー	0.850	%			Z2																
			（標準単価 積算単価		）																
<table><tr><td></td><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1</td><td>施工方法</td><td>5</td><td>上記以外（小規模）</td></tr><tr><td>J 0 2</td><td>土質</td><td>1</td><td>土砂</td></tr><tr><td>J 0 4</td><td>費用の内訳</td><td>1</td><td>全ての費用</td></tr></table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	施工方法	5	上記以外（小規模）	J 0 2	土質	1	土砂	J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用
	条件名称	入力値	入力名称																		
J 0 1	施工方法	5	上記以外（小規模）																		
J 0 2	土質	1	土砂																		
J 0 4	費用の内訳	1	全ての費用																		

第 0014 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L 2 0 0 0 1 0 0 0 k g 以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-300×300	5.000	個			
再生クラッシャーラン R B - 4 0	0.660	m 3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	据付
J 0 2	U字側溝種類	1	KUR300*300
J 0 3	夜間作業の有無	2	無
J 0 4	時間的制約の有無	1	無し
J 0 5	施工箇所による補正	1	無
J 0 6	基礎碎石施工の有無	1	有
J 0 7	基礎碎石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J 0 8	基礎碎石設計数量	0.55	0.55 m3/10m

第 0015 号 代価表 長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価]

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間 L 2 0 0 0 1 0 0 0 k g 以下 制約無	10.000	m			
長尺U字溝 車道用 KUR-300×400	5.000	個			
再生クラッシャーラン R B - 4 0	0.660	m 3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	据付
J 0 2	U字側溝種類	3	KUR300*400
J 0 3	夜間作業の有無	2	無
J 0 4	時間的制約の有無	1	無し
J 0 5	施工箇所による補正	1	無
J 0 6	基礎碎石施工の有無	1	有
J 0 7	基礎碎石の種類	4	再生クラッシャーラン RB-40
J 0 8	基礎碎石設計数量	0.55	0.55 m3/10m

第 0016 号 代価表 コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価]

100.000 枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			
現場打側溝用および長尺U字溝用蓋 横断用 IRL-300	100.000	枚			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	1	据付
J 0 2	蓋版の種類	6	IRL-300
J 0 3	夜間作業の有無	2	無
J 0 4	時間的制約の有無	1	無し
J 0 5	施工箇所による補正	1	無

第 0017 号 代価表 鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25)[土木工事標準単価]

100.000 枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要																								
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚																											
鋼鉄製側溝蓋（長尺U字溝用） T-25 300用(IH0-1)	100.000	枚																											
諸雑費（まるめ）	1.000	式																											
合計																													
			単位当り																										
<table><tr><td></td><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1</td><td>作業区分</td><td>1</td><td>据付</td></tr><tr><td>J 0 2</td><td>蓋版の種類</td><td>1</td><td>T-25 300用</td></tr><tr><td>J 0 3</td><td>夜間作業の有無</td><td>2</td><td>無</td></tr><tr><td>J 0 4</td><td>時間的制約の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 5</td><td>施工箇所による補正</td><td>1</td><td>無</td></tr></table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	作業区分	1	据付	J 0 2	蓋版の種類	1	T-25 300用	J 0 3	夜間作業の有無	2	無	J 0 4	時間的制約の有無	1	無し	J 0 5	施工箇所による補正	1	無
	条件名称	入力値	入力名称																										
J 0 1	作業区分	1	据付																										
J 0 2	蓋版の種類	1	T-25 300用																										
J 0 3	夜間作業の有無	2	無																										
J 0 4	時間的制約の有無	1	無し																										
J 0 5	施工箇所による補正	1	無																										

第 0018 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労26.42%, 材73.58%, 市0.00%)

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	11.190	%			R1
特殊作業員	7.580	%			R2
土木一般世話役	5.930	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉 水セメント比指定なし	73.580	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 打設工法	4	人力打設
J 0 3 コンクリート規格	41	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	1	養生無し
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 既設マンホール調整 No. 8+10.0

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
マンホール蓋撤去工	1.000	組			第0020号 代価表 20260901
蓋(受枠とも)調整コンクリートブロック据付工 作業区分(調整コンクリートブロックを使用しない),トラッククレーン 賃料補正(標準 (1.0))	1.000	組			第0021号 代価表 20260901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
------	-----	------

第 0020 号 代価表 マンホール蓋撤去工

1.000 組 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 最大吊上能力4. 9 t 吊		日			
諸雑費（まるめ）	1. 000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
------	-----	------

第 0021 号 代価表 蓋(受枠とも)調整コンクリートブロック据付工

1.000 組 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 最大吊上能力4.9 t 吊		日			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	作業区分	2	調整コンクリートブロックを使用しない
J 0 2	トラッククレーン賃料補正	1	標準 (1.0)

第 0022 号 代価表 既設マンホール調整 No.12+18.5

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
マンホール蓋撤去工	1.000	組			第0020号 代価表 20260901
蓋(受枠とも)調整コンクリートブロック据付工 作業区分(調整コンクリートブロックを使用しない),トラッククレーン 賃料補正(標準 (1.0))	1.000	組			第0021号 代価表 20260901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

第 0023 号 代価表 舗装版切断

施工P(機14.40%, 労58.90%, 材26.70%, 市0.00%)

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)・湿式] エンジン駆動 通称切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.800	%			K1
特殊作業員	20.200	%			R1
土木一般世話役	10.890	%			R2
普通作業員	9.000	%			R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	22.470	%			Z1
ガソリン レギュラー	2.880	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0024 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機12.28%, 労81.66%, 材6.06%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕 バケット容量0.45m ³	12.280	%			K1
土木一般世話役	29.510	%			R1
運転手（特殊）	27.760	%			R2
普通作業員	24.390	%			R3
軽油	6.060	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2 障害等の有無	1	無し
J 0 3 騒音振動対策	1	不要
J 0 4 舗装版厚	1	15cm以下
J 0 6 積込作業の有無	1	有り
J 0 7 費用の内訳	1	全ての費用

第 0025 号 代価表 殻運搬

施工P(機42.27%, 労41.18%, 材16.55%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称10t積級	42.270	%			K1
運転手 (一般)	41.180	%			R1
軽油	16.550	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	3	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	3	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 7 運搬距離 (km) (DID区間無)	3	3.5km以下
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0026 号 代価表 アスファルト廃材処理費(中間処理施設)〔処分費等の対象〕

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	1.000	t			
合計					
			単位当り		
J 0 1	条件名称 区分	入力値 2	入力名称 掘削材 40cm以下		

第 0027 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機5.50%, 労18.62%, 材75.88%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要															
モータグレーダ [土工用] 排出ガス対策型（２０１４年規制） ブレード幅 3.1 m	3.810	%			K1															
ロードローラ [マカダム] 運転質量 10 ～ 12 t	0.470	%			K2															
タイヤローラ [普通型] 運転質量 13 ～ 14 t	0.460	%			K3															
運転手（特殊）	8.200	%			R1															
普通作業員	3.000	%			R2															
特殊作業員	2.680	%			R3															
土木一般世話役	2.170	%			R4															
再生クラッシャーラン RC-40	74.090	%			Z1															
軽油	1.550	%			Z2															
			（標準単価 積算単価		）															
<table><tr><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1 全仕上り厚（実数入力）</td><td>150</td><td>150 mm</td></tr><tr><td>J 0 2 施工区分</td><td>1</td><td>1層施工</td></tr><tr><td>J 0 3 材料</td><td>6</td><td>再生クラッシャー RC-40</td></tr><tr><td>J 0 4 費用の内訳</td><td>1</td><td>全ての費用</td></tr></table>						条件名称	入力値	入力名称	J 0 1 全仕上り厚（実数入力）	150	150 mm	J 0 2 施工区分	1	1層施工	J 0 3 材料	6	再生クラッシャー RC-40	J 0 4 費用の内訳	1	全ての費用
条件名称	入力値	入力名称																		
J 0 1 全仕上り厚（実数入力）	150	150 mm																		
J 0 2 施工区分	1	1層施工																		
J 0 3 材料	6	再生クラッシャー RC-40																		
J 0 4 費用の内訳	1	全ての費用																		

第 0028 号 代価表 上層路盤(車道・路肩部)

施工P(機11.39%, 労38.57%, 材50.04%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用] 排出ガス対策型 (2014年規制) ブレード幅3.1m	7.880	%			K1
ロードローラ [マカダム] 運転質量10～12t	0.980	%			K2
タイヤローラ [普通型] 運転質量13～14t	0.960	%			K3
運転手 (特殊)	16.980	%			R1
普通作業員	6.210	%			R2
特殊作業員	5.550	%			R3
土木一般世話役	4.510	%			R4
粒度調整砕石 M-30	46.320	%			Z1
軽油	3.210	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 材料	10	粒度調整砕石 M-30
J 0 6 全仕上り厚 (実数入力)	150	150 mm
J 0 7 施工区分	1	1層施工
J 0 9 費用の内訳	1	全ての費用

第 0029 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機1.32%, 労10.25%, 材88.43%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要																								
アスファルトフィニッシャ 〔ホイール型〕 舗装幅 2. 3 ～ 6. 0 m	0. 840	%			K1																								
タイヤローラ 〔普通型〕 運転質量 1 3 ～ 1 4 t	0. 130	%			K2																								
ロードローラ 〔マカダム〕 運転質量 1 0 ～ 1 2 t	0. 130	%			K3																								
普通作業員	3. 690	%			R1																								
運転手（特殊）	2. 070	%			R2																								
特殊作業員	2. 050	%			R3																								
土木一般世話役	0. 730	%			R4																								
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン（2 0）	80. 480	%			Z1																								
アスファルト乳剤 P K－3 プライムコート用	7. 390	%			Z2																								
軽油	0. 470	%			Z3																								
			（標準単価 積算単価		）																								
<table><tr><td></td><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1</td><td>平均幅員</td><td>4</td><td>3. 0m超</td></tr><tr><td>J 0 4</td><td>1層当平均仕上厚 70mm以下</td><td>40</td><td>40 mm</td></tr><tr><td>J 0 5</td><td>材料</td><td>10</td><td>再生密粒度アスコン（2 0）</td></tr><tr><td>J 0 6</td><td>瀝青材料種類</td><td>2</td><td>プライムコート PK-3</td></tr><tr><td>J 0 7</td><td>費用の内訳</td><td>1</td><td>全ての費用</td></tr></table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	平均幅員	4	3. 0m超	J 0 4	1層当平均仕上厚 70mm以下	40	40 mm	J 0 5	材料	10	再生密粒度アスコン（2 0）	J 0 6	瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3	J 0 7	費用の内訳	1	全ての費用
	条件名称	入力値	入力名称																										
J 0 1	平均幅員	4	3. 0m超																										
J 0 4	1層当平均仕上厚 70mm以下	40	40 mm																										
J 0 5	材料	10	再生密粒度アスコン（2 0）																										
J 0 6	瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3																										
J 0 7	費用の内訳	1	全ての費用																										

第 0030 号 代価表 樹脂系すべり止め舗装工

1.000 m2 当り

名称		数量	単位	単価	金額	摘要
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301		1.000	m2			
合計						
				単位当り		
	条件名称		入力値		入力名称	
J01	施工区分		1		車道（ETCレーン含む）	
J02	規格・仕様		9		RPN-301	
J03	施工規模		2		100m2未満	
J04	時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J05	夜間作業の補正		1		無	
J06	既設アスファルト舗装面の施工		2		有	
J07	コンクリート舗装面の施工		1		無	
J08	トップコートの有無		1		無	
J09	施工幅員		3		0.5m以下	

第 0031 号 代価表 樹脂系すべり止め舗装工

1.000 m2 当り

名称		数量	単位	単価	金額	摘要
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301		1.000	m2			
諸雑費（まるめ）		1.000	式			
合計						
				単位当り		
J01	条件名称 施工区分		入力値 1	入力名称 車道（ETCレーン含む）		
J02	規格・仕様		9	RPN-301		
J03	施工規模		2	100m2未満		
J04	時間的制約を受ける場合の補正		1	無		
J05	夜間作業の補正		1	無		
J06	既設アスファルト舗装面の施工		1	無		
J07	コンクリート舗装面の施工		1	無		
J08	トップコートの有無		1	無		
J09	施工幅員		3	0.5m以下		

第 0032 号 代価表 区画線設置

1000.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要																																																				
区画線設置（溶融式） 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000.000	m																																																							
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	570.000	kg																																																							
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	25.000	kg																																																							
接着用プライマー 区画線用	25.000	kg																																																							
軽油	47.000	L																																																							
諸雑費（率+まるめ）	1.000	式																																																							
合計																																																									
			単位当り																																																						
<table><tr><td></td><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1</td><td>夜間作業の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 2</td><td>施工方法区分</td><td>1</td><td>溶融式手動</td></tr><tr><td>J 0 3</td><td>豪雪補正の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 4</td><td>規格・仕様区分</td><td>1</td><td>実線 15cm</td></tr><tr><td>J 0 5</td><td>時間的制約の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 6</td><td>塗布厚</td><td>1</td><td>1.5mm</td></tr><tr><td>J 0 7</td><td>排水性舗装に施工する場合の補正</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 8</td><td>未供用区間の場合の補正</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 9</td><td>溶融式塗料規格</td><td>1</td><td>含有量15～18%</td></tr><tr><td>J 1 1</td><td>塗料区分</td><td>1</td><td>白</td></tr><tr><td>J 1 2</td><td>プライマー規格</td><td>1</td><td>アスファルト舗装</td></tr><tr><td>J 1 3</td><td>費用の内訳</td><td>1</td><td>全ての費用</td></tr></table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	夜間作業の有無	1	無し	J 0 2	施工方法区分	1	溶融式手動	J 0 3	豪雪補正の有無	1	無し	J 0 4	規格・仕様区分	1	実線 15cm	J 0 5	時間的制約の有無	1	無し	J 0 6	塗布厚	1	1.5mm	J 0 7	排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し	J 0 8	未供用区間の場合の補正	1	無し	J 0 9	溶融式塗料規格	1	含有量15～18%	J 1 1	塗料区分	1	白	J 1 2	プライマー規格	1	アスファルト舗装	J 1 3	費用の内訳	1	全ての費用
	条件名称	入力値	入力名称																																																						
J 0 1	夜間作業の有無	1	無し																																																						
J 0 2	施工方法区分	1	溶融式手動																																																						
J 0 3	豪雪補正の有無	1	無し																																																						
J 0 4	規格・仕様区分	1	実線 15cm																																																						
J 0 5	時間的制約の有無	1	無し																																																						
J 0 6	塗布厚	1	1.5mm																																																						
J 0 7	排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し																																																						
J 0 8	未供用区間の場合の補正	1	無し																																																						
J 0 9	溶融式塗料規格	1	含有量15～18%																																																						
J 1 1	塗料区分	1	白																																																						
J 1 2	プライマー規格	1	アスファルト舗装																																																						
J 1 3	費用の内訳	1	全ての費用																																																						

第 0033 号 代価表 区画線設置

1000.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要																																																				
区画線設置（溶融式） 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200.000	m																																																							
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	684.000	kg																																																							
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	30.000	kg																																																							
接着用プライマー 区画線用	30.000	kg																																																							
軽油	139.200	L																																																							
諸雑費（率+まるめ）	1.000	式																																																							
合計																																																									
			単位当り																																																						
<table><tr><td></td><td>条件名称</td><td>入力値</td><td>入力名称</td></tr><tr><td>J 0 1</td><td>夜間作業の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 2</td><td>施工方法区分</td><td>1</td><td>溶融式手動</td></tr><tr><td>J 0 3</td><td>豪雪補正の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 4</td><td>規格・仕様区分</td><td>13</td><td>矢印・記号・文字 15cm換算</td></tr><tr><td>J 0 5</td><td>時間的制約の有無</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 6</td><td>塗布厚</td><td>1</td><td>1.5mm</td></tr><tr><td>J 0 7</td><td>排水性舗装に施工する場合の補正</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 8</td><td>未供用区間の場合の補正</td><td>1</td><td>無し</td></tr><tr><td>J 0 9</td><td>溶融式塗料規格</td><td>1</td><td>含有量15～18%</td></tr><tr><td>J 1 1</td><td>塗料区分</td><td>1</td><td>白</td></tr><tr><td>J 1 2</td><td>プライマー規格</td><td>1</td><td>アスファルト舗装</td></tr><tr><td>J 1 3</td><td>費用の内訳</td><td>1</td><td>全ての費用</td></tr></table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	夜間作業の有無	1	無し	J 0 2	施工方法区分	1	溶融式手動	J 0 3	豪雪補正の有無	1	無し	J 0 4	規格・仕様区分	13	矢印・記号・文字 15cm換算	J 0 5	時間的制約の有無	1	無し	J 0 6	塗布厚	1	1.5mm	J 0 7	排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し	J 0 8	未供用区間の場合の補正	1	無し	J 0 9	溶融式塗料規格	1	含有量15～18%	J 1 1	塗料区分	1	白	J 1 2	プライマー規格	1	アスファルト舗装	J 1 3	費用の内訳	1	全ての費用
	条件名称	入力値	入力名称																																																						
J 0 1	夜間作業の有無	1	無し																																																						
J 0 2	施工方法区分	1	溶融式手動																																																						
J 0 3	豪雪補正の有無	1	無し																																																						
J 0 4	規格・仕様区分	13	矢印・記号・文字 15cm換算																																																						
J 0 5	時間的制約の有無	1	無し																																																						
J 0 6	塗布厚	1	1.5mm																																																						
J 0 7	排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し																																																						
J 0 8	未供用区間の場合の補正	1	無し																																																						
J 0 9	溶融式塗料規格	1	含有量15～18%																																																						
J 1 1	塗料区分	1	白																																																						
J 1 2	プライマー規格	1	アスファルト舗装																																																						
J 1 3	費用の内訳	1	全ての費用																																																						

第 0034 号 代価表 交通誘導警備員B

1.000 人日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	1.000	人			
合計					
			単位当り		

機 労 材 集 計 リ ス ト (材 料) [積上分]

実施 起工 設計書

単価コード	名 称 / 規 格	数 量	単 位	金 額	摘 要
Q001036001	区画線設置 (溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	320.000	m		20260901
Q001036073	区画線設置 (溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	27.600	m		20260901
Q001365003	U型側溝 昼間 L 2 0 0 0 1 0 0 0 k g 以下 制約無	319.000	m		20260901
Q001367002	蓋版コンクリート・鋼製 昼間 1 7 0 k g 以下 制約無	332.333	枚		20260901
Q001598027	樹脂系すべり止め舗装工 R P N - 3 0 1	111.000	m2		20260901
TJ000010	耐衝撃性ポラード (H型ポラード) Φ114.3(t4.3) H800 単管 土中式 STK400 H C種	1.000	本		20260901
Y000301000	柵板 1480×298×50	13.333	枚		20260901
Z004350001	トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	198.132	kg		20260901
Z004352001	ガラスビーズ 0.106～0.850mm	8.690	kg		20260901
Z004354001	接着用プライマー 区画線用	8.690	kg		20260901
Z006702002	軽油	18.241	L		20260901
Z101001100	アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	105.000	t		20260901
Z104005000	再生クラッシャーラン R B - 4 0	553.054	m 3		20260901
Z120003210	鋼鉄製側溝蓋 (長尺U字溝用) T-25 300用(IH0-1)	31.000	枚		20260901
Z140001210	長尺U字溝 車道用 KUR-300×300	133.000	個		20260901
Z140001220	長尺U字溝 車道用 KUR-300×400	26.500	個		20260901
Z140005210	現場打側溝用および長尺U字溝用蓋 横断用 IRL-300	288.000	枚		20260901

元設計数量総括表

設計書名：R7国補道改第3号町単道改第14号
町道0202号線道路改良工事

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
道路土工										
	掘削工									
		掘削(土砂)		m3	665.2	670				
	路体盛土工									
		路体(築堤)盛土	(路肩) W≦2.5m	m3	2.0	2				
	残土処理工									
		土砂等運搬		m3	756.8	760				
		残土受入地での処理		m3	756.8	760				
地盤改良工										
	置換工									

元設計数量総括表

設計書名：R7国補道改第3号町単道改第14号
町道0202号線道路改良工事

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		置換	RB-40、t=50cm	m3	403.1	400				
		路床面仕上げ		m2	806.2	810				
土留工										
	柵板土留め工									
		柵板土留め工（1段）	柵杭(H-100×100)、柵板(t=50)	m	20	20				
排水構造物工										
	作業土工									
		床掘り	土砂（小規模）	m3	137.9	140				
		埋戻し	土砂（小規模）	m3	39.5	40				
	側溝工									

元設計数量総括表

設計書名：R7国補道改第3号町単道改第14号
町道0202号線道路改良工事

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		プレキャストU型 側溝	KUR-300×300	m	266.0	266				
		プレキャストU型 側溝	KUR-300×400	m	53.0	53				
		側溝蓋	IRL-300	枚	288	288				
		側溝蓋	グレーチング、T-25、IH0-1	枚	31	31				
		調整コンクリート	F18-8-25BB	m3	8.8	9				
	集水桝・マンホール工									
		既設マンホール調整工	1号人孔	箇所	2	2				
構造物撤去工										
	構造物取壊し工									
		舗装版切断	As版、 t=5cm	m	10.0	10				

元設計数量総括表

設計書名：R7国補道改第3号町単道改第14号
町道0202号線道路改良工事

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		舗装版破碎	As版、 t=5cm	m2	896.6	900				
	運搬処理工									
		殻運搬	As掘削	m3	44.8	45				
		殻処分	As掘削	t	105.3	105				
舗装工										
	アスファルト舗装工		車道舗装							
		下層路盤工	再生碎石 RC-40 t=15cm	m2	806.2	806				
		上層路盤工	粒調碎石 M-30 t=15cm	m2	806.2	806				
		表層工	再生密粒度As t=4cm	m2	806.2	806				
		路盤工(耐水処理)	再生碎石 RC-40 t=15cm	m2	95.4	95				

元設計数量総括表

設計書名：R7国補道改第3号町単道改第14号
町道0202号線道路改良工事

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		表層工(耐水処理)	再生密粒度As t=4cm	m2	95.4	95				
	薄層カラー舗装工									
		樹脂系滑り止め舗装	グリーンベルト・RPN-301 ・車道	m2	111.0	111				
防護柵工										
	車止めポスト工									
		車止めポスト	H型ボラード 土中式（耐 衝撃性ボラード）	本	1	1				
区画線工										
	区画線工									
		熔融式区画線	実線、白、W=15cm	m	321.0	320				
		熔融式区画線	文字、白、路面表示	m	23.4	23				

元設計数量総括表

設計書名：R7国補道改第3号町単道改第14号
町道0202号線道路改良工事

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
仮設工										
	交通管理工									
		交通誘導警備員		式	1	1				

平均断面体積計算表

名 称：掘削工

測 点	距 離(m)	掘削(土砂)			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 7+7. 967	—	4. 3	—	—	IP. 3
NO. 8	12. 0	4. 4	4. 35	52. 2	
NO. 8+9. 90	9. 9	4. 4	4. 40	43. 6	
NO. 8+15. 20	5. 3	4. 4	4. 40	23. 3	
NO. 9	4. 8	4. 2	4. 30	20. 6	
NO. 10	20. 0	4. 1	4. 15	83. 0	
NO. 10+2. 057	2. 1	4. 1	4. 10	8. 6	BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9	4. 0	4. 05	44. 1	
NO. 11	7. 0	4. 1	4. 05	28. 4	
NO. 11+7. 80	7. 8	4. 5	4. 30	33. 5	
NO. 11+14. 507	6. 7	4. 9	4. 70	31. 5	SP. 4
NO. 12	5. 5	5. 0	4. 95	27. 2	
NO. 12+17. 00	17. 0	5. 7	5. 35	91. 0	
NO. 13	3. 0	5. 5	5. 60	16. 8	
NO. 13+6. 956	7. 0	5. 0	5. 25	36. 8	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	4. 9	4. 95	12. 4	BC. 5
NO. 14	10. 5	4. 2	4. 55	47. 8	
NO. 14+7. 898	7. 9	4. 0	4. 10	32. 4	SP. 5
NO. 15	12. 1	4. 1	4. 05	49. 0	
NO. 15+6. 655	6. 7	4. 2	4. 15	27. 8	E. P
小 計	158. 7			710. 0	
合 計	158. 7			710. 0	

一般計算書

種 別：掘削工

細別／規格	算 式 / 図	数 量
掘削(土砂)	平均断面体積計算より $=710.00 \text{ m}^3$ (控除) 既設舗装 (構造物取壊し工参照) $896.24 \times 0.05 = 44.81 \text{ m}^3$ $\Sigma V = 665.19 \text{ m}^3$	665.2 m3

平均断面体積計算表

名 称：路床盛土工

測 点	距 離(m)	路肩盛土 B1 W≤2.5m			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 7+7.967	—				IP. 3
NO. 8	12.0				
NO. 8+9.90	9.9				
NO. 8+15.20	5.3				
NO. 9	4.8				
NO. 10	20.0				
NO. 10+2.057	2.1				BC. 4
NO. 10+13.00	10.9				
NO. 11	7.0				
NO. 11+7.80	7.8				
NO. 11+14.507	6.7				SP. 4
NO. 12	5.5	0.0	—	—	
NO. 12+17.00	17.0	0.1	0.05	0.9	
NO. 13	3.0	0.1	0.10	0.3	
NO. 13+6.956	7.0	0.1	0.10	0.7	EC. 4
NO. 13+9.461	2.5	0.0	0.05	0.1	BC. 5
NO. 14	10.5				
NO. 14+7.898	7.9				SP. 5
NO. 15	12.1				
NO. 15+6.655	6.7				E. P
小 計	158.7			2.0	
合 計	158.7			2.0	

一般計算書

種 別：路体盛土工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
路体（築堤）盛土 （路肩） W≦2.5m	平均断面体積計算書より A=2.0 m2	2.0 m3

一般計算書

種 別：残土処理工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
土砂等運搬	【道路土工】 掘 削(オープン) $V1=665.0\text{m}^3$ 路肩盛土(2.5m未満) $V2= 2.0\text{m}^3$ 【作業土工】 床掘り(土砂) $V3=137.9\text{m}^3$ 埋戻し(土砂) $V4= 39.5\text{m}^3$ ※※ 合 計 ※※ $(665.0+137.9) - (2.0+39.5) \times 1/0.9 = 756.79 \text{ m}^3$	756.8 m3
残土受入地での処理	土砂等運搬より $V=756.79 \text{ m}^3$	756.8 m3

平均幅員面積計算表

名 称：置換工

測 点	距 離(m)	路床入替			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m2)	
NO. 7+7. 967	—	5. 00	—	—	IP. 3
NO. 8	12. 0	5. 00	5. 00	60. 0	
NO. 8+9. 90	9. 9	5. 00	5. 00	49. 5	
NO. 8+15. 20	5. 3	5. 00	5. 00	26. 5	
NO. 9	4. 8	5. 00	5. 00	24. 0	
NO. 10	20. 0	5. 00	5. 00	100. 0	
NO. 10+2. 057	2. 1	5. 00	5. 00	10. 5	BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9	5. 00	5. 00	54. 5	
NO. 11	7. 0	5. 00	5. 00	35. 0	
NO. 11+7. 80	7. 8	5. 36	5. 18	40. 4	
NO. 11+14. 507	6. 7	5. 23	5. 30	35. 5	SP. 4
NO. 12	5. 5	5. 23	5. 23	28. 8	
NO. 12+17. 00	17. 0	5. 23	5. 23	88. 9	
NO. 13	3. 0	5. 23	5. 23	15. 7	
NO. 13+6. 956	7. 0	5. 23	5. 23	36. 6	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	5. 23	5. 23	13. 1	BC. 5
NO. 13+13. 63	4. 2	5. 00	5. 12	21. 5	
NO. 14	6. 4	5. 00	5. 00	32. 0	
NO. 14+7. 898	7. 9	5. 00	5. 00	39. 5	SP. 5
NO. 15	12. 1	5. 00	5. 00	60. 5	
NO. 15+6. 655	6. 7	5. 05	5. 03	33. 7	E. P
小 計	158. 8			806. 2	
合 計	158. 8			806. 2	

一般計算書

種 別：置換工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
置換 RB-40、t=50cm	平均幅員面積計算書 より $A = 806.20 \text{ m}^2$ 路床厚 $t = 0.50\text{m}$ $806.20 \times 0.50 = 403.10 \text{ m}^3$	403.1 m3
路床面仕上げ	置換工より $A = 806.20 \text{ m}^2$	806.2 m2

一般計算書

種 別：柵板土留め工

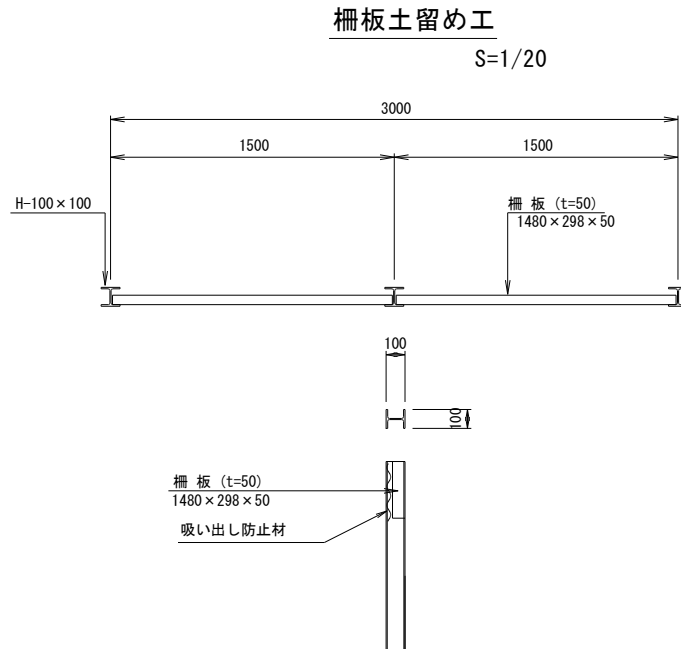
細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
柵板主留め工 (1 段) 柵杭 (H-100×100) 、柵板 (t=50)	NO. 11+19. 20 ～ NO. 13 L=19. 5m	20 m

単位数量計算書

細 別：柵板土留め工（1段）
規 格：柵杭（H-100×100）、柵板（t=50）

15.0 m当り

略 図



材料／規格	算 式	数 量
柵杭 H-100×100	L=1000 ， 一本当たり W=17.2Kg/m×1.0=17.2Kg	10.0 本
柵板 t=50	1480×298×50 ， 参考重量(W=52kg)	10.0 枚
吸出防止材	0.3 × 15.0 = 4.500	4.5 m2

平均断面体積計算表

名 称：作業土工

測 点	距 離(m)	床掘り (土砂)			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 7+7. 967	—	0. 9	—	—	IP. 3
NO. 8	12. 0	0. 9	0. 90	10. 8	
NO. 8+9. 90	9. 9	0. 9	0. 90	8. 9	
NO. 8+15. 20	5. 3	0. 9	0. 90	4. 8	
NO. 9	4. 8	0. 9	0. 90	4. 3	
NO. 10	20. 0	0. 9	0. 90	18. 0	
NO. 10+2. 057	2. 1	0. 8	0. 85	1. 8	BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9	0. 8	0. 80	8. 7	
NO. 11	7. 0	0. 9	0. 85	6. 0	
NO. 11+7. 80	7. 8	0. 9	0. 90	7. 0	
NO. 11+14. 507	6. 7	0. 8	0. 85	5. 7	SP. 4
NO. 12	5. 5	0. 7	0. 75	4. 1	
NO. 12+17. 00	17. 0	0. 6	0. 65	11. 1	
NO. 13	3. 0	0. 7	0. 65	2. 0	
NO. 13+6. 956	7. 0	0. 8	0. 75	5. 3	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	0. 8	0. 80	2. 0	BC. 5
NO. 14	10. 5	1. 1	0. 95	10. 0	
NO. 14+7. 898	7. 9	1. 0	1. 05	8. 3	SP. 5
NO. 15	12. 1	1. 0	1. 00	12. 1	
NO. 15+6. 655	6. 7	1. 1	1. 05	7. 0	E. P
小 計	158. 7			137. 9	
合 計	158. 7			137. 9	

一般計算書

種 別：作業土工

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂（小規模）	平均断面体積計算書より V=137.9m ³	137.9 m ³

平均断面体積計算表

名 称：作業土工

測 点	距 離(m)	埋戻し			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
NO. 7+7. 967	—	0. 2	—	—	IP. 3
NO. 8	12. 0	0. 2	0. 20	2. 4	
NO. 8+9. 90	9. 9	0. 2	0. 20	2. 0	
NO. 8+15. 20	5. 3	0. 3	0. 25	1. 3	
NO. 9	4. 8	0. 2	0. 25	1. 2	
NO. 10	20. 0	0. 2	0. 20	4. 0	
NO. 10+2. 057	2. 1	0. 2	0. 20	0. 4	BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9	0. 1	0. 15	1. 6	
NO. 11	7. 0	0. 3	0. 20	1. 4	
NO. 11+7. 80	7. 8	0. 3	0. 30	2. 3	
NO. 11+14. 507	6. 7	0. 3	0. 30	2. 0	SP. 4
NO. 12	5. 5	0. 3	0. 30	1. 7	
NO. 12+17. 00	17. 0	0. 2	0. 25	4. 3	
NO. 13	3. 0	0. 3	0. 25	0. 8	
NO. 13+6. 956	7. 0	0. 3	0. 30	2. 1	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	0. 3	0. 30	0. 8	BC. 5
NO. 14	10. 5	0. 3	0. 30	3. 2	
NO. 14+7. 898	7. 9	0. 3	0. 30	2. 4	SP. 5
NO. 15	12. 1	0. 3	0. 30	3. 6	
NO. 15+6. 655	6. 7	0. 3	0. 30	2. 0	E. P
小 計	158. 7			39. 5	
合 計	158. 7			39. 5	

一般計算書

種 別：作業土工

細別／規格	算 式 / 図	数 量
埋戻し 土砂（小規模）	平均断面体積計算書より V=39.5m ³	39.5 m ³

数量調書

名 称：プレキャストU型側溝（KUR-300×300）

單位：m

[illegible]

数量調書

名 称：プレキャストU型側溝（KUR-300×400）

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
【左側】		
NO. 13+17.0～NO. 15+6.5	29.00	
【右側】		
NO. 14+3.6～NO. 15+6.5	24.00	
小 計	53.00	
合 計	53.00	

数量調書

名 称：側溝蓋（IRL-300）

單位：枚

測 点	数 量	摘 要
【左側】		
N0. 7+7. 967～N0. 13+17. 0	118. 1	
N0. 13+17. 0～N0. 15+6. 5	26. 0	
【右側】		
N0. 7+7. 967～N0. 14+3. 6	121. 9	
N0. 14+3. 6～N0. 15+6. 5	22. 0	
小 計	288. 0	
合 計	288. 0	

数量調書

名 称：側溝蓋（グレーチング、T-25、IH0-1）

單位：枚

測 点	数 量	摘 要
【左側】		
N0. 7+7. 967～N0. 13+17. 0	13. 0	
N0. 13+17. 0～N0. 15+6. 5	3. 0	
【右側】		
N0. 7+7. 967～N0. 14+3. 6	13. 0	
N0. 14+3. 6～N0. 15+6. 5	2. 0	
小 計	31. 0	
合 計	31. 0	

一般計算書

種 別：側溝工

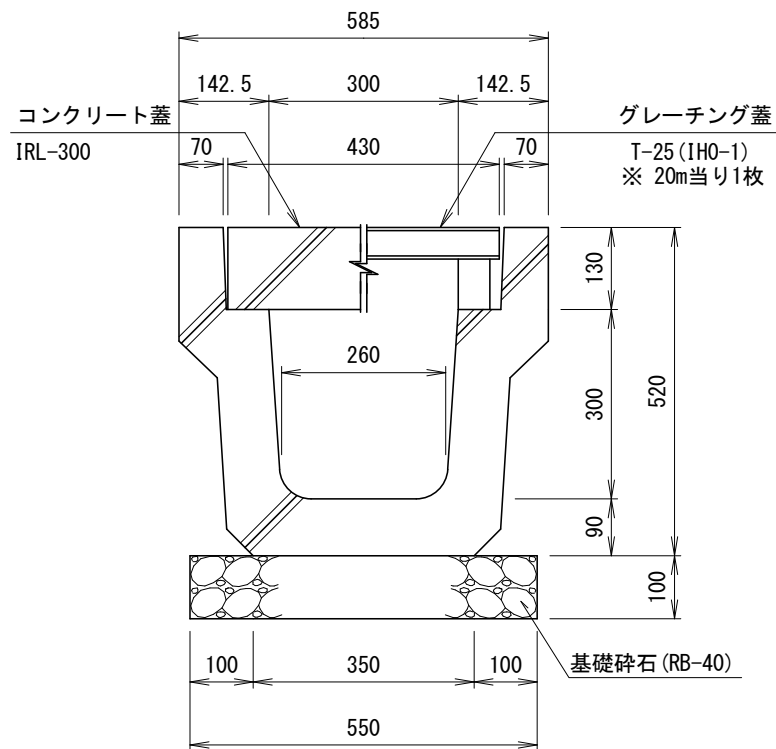
細別／規格	算 式 / 図	数 量
調整コンクリート F18-8-25BB	構造図(可変式側溝) (左側) $V = 4.46 \text{ m}^3$ (右側) $V = 4.37 \text{ m}^3$ 合 計 $4.46 + 4.37 = 8.83 \text{ m}^3$	8.8 m3

単位数量計算書

細 別：プレキャストU型側溝
規 格：KUR-300×300

10.0 m当り

略 図

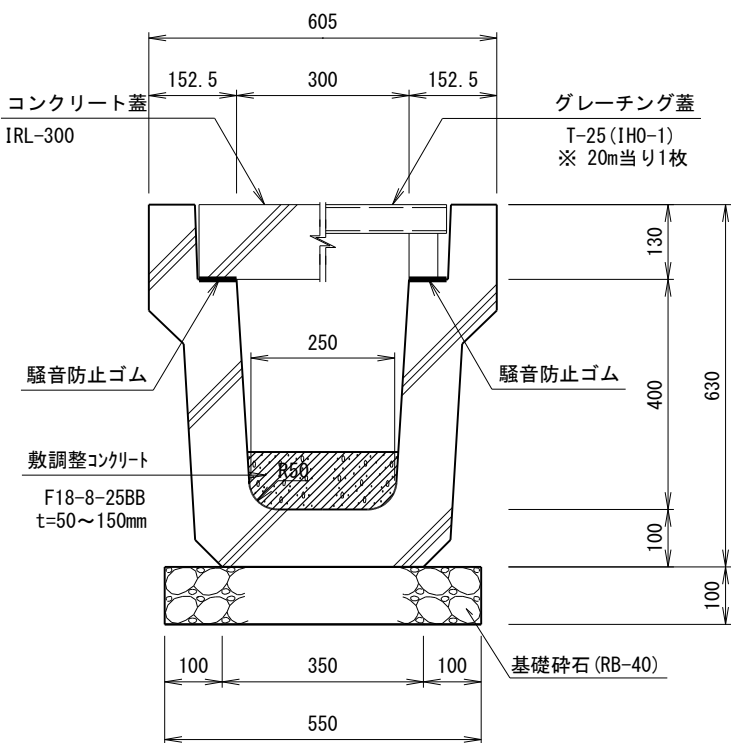


材料／規格	算 式	数 量
基面整正	$0.55 \times 10.00 = 5.500 \text{ m}^2$	5.50 m ²
基礎砕石 RB-40 t=10cm	$0.55 \times 10.00 = 5.500 \text{ m}^2$	5.50 m ²
プレキャストU型 側溝 KUR-300×300	L=2.00m/本 W=564kg/本	5.00 本

単位数量計算書

細 別：プレキャストU型側溝
規 格：KUR-300×400

10.0 m当り

略 図		
		
材料／規格	算 式	数 量
基面整正	$0.55 \times 10.00 = 5.500 \text{ m}^2$	5.50 m ²
基礎碎石 RB-40 t=10cm	$0.55 \times 10.00 = 5.500 \text{ m}^2$	5.50 m ²
プレキャストU型 側溝 KUR-300×400	L=2.00m/本 W=725kg/本	5.00 本

一般計算書

種 別：集水枿・マンホール工

細別／規格	算 式 / 図	数 量
既設マンホール調整工	NO. 8+10.0 右側	
1号人孔	NO. 12+18.5 右側	2 箇所

平均幅員面積計算表

名 称：平均幅員面積計算表

測 点	距 離(m)	舗装版破碎 AS			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m2)	
NO. 7+7. 967	—	5. 05	—	—	IP. 3
NO. 8	12. 0	5. 05	5. 05	60. 6	
NO. 8+9. 90	9. 9	5. 59	5. 32	52. 7	
NO. 8+15. 20	5. 3	5. 05	5. 32	28. 2	
NO. 9	4. 8	5. 25	5. 15	24. 7	
NO. 10	20. 0	5. 15	5. 20	104. 0	
NO. 10+2. 057	2. 1	5. 05	5. 10	10. 7	BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9	4. 95	5. 00	54. 5	
NO. 11	7. 0	4. 90	4. 93	34. 5	
NO. 11+7. 80	7. 8	4. 95	4. 93	38. 5	
NO. 11+14. 507	6. 7	6. 45	5. 70	38. 2	SP. 4
NO. 12	5. 5	6. 91	6. 68	36. 7	
NO. 12+17. 00	17. 0	10. 00	8. 46	143. 8	
NO. 13	3. 0	6. 55	8. 28	24. 8	
NO. 13+6. 956	7. 0	5. 50	6. 03	42. 2	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	5. 45	5. 48	13. 7	BC. 5
NO. 14	10. 5	4. 80	5. 13	53. 9	
NO. 14+7. 898	7. 9	5. 20	5. 00	39. 5	SP. 5
NO. 15	12. 1	5. 00	5. 10	61. 7	
NO. 15+6. 655	6. 7	5. 05	5. 03	33. 7	E. P
小 計	158. 7			896. 6	
合 計	158. 7			896. 6	

一般計算書

種 別：構造物取壊し工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
舗装版切断 As版、 t=5cm	取壊し・撤去計画図 より $5.03 + 5.00 = 10.03 \text{ m}$	10.0 m
舗装版破碎 As版、 t=5cm	平均幅員面積計算書 より 896.60 m^2	896.6 m ²

一般計算書

種 別：運搬処理工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
殻運搬 As掘削	構造物取壊し工（舗装版破碎）より $V = 896.24\text{m}^2 \times 0.05\text{m} = 44.81 \text{ m}^3$	44.8 m ³
殻処分 As掘削	殻運搬 As掘削 より $44.81 \times 2.35 = 105.30 \text{ t}$	105.3 t

平均幅員面積計算表

名 称：アスファルト舗装工

測 点	距 離(m)	下層路盤			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m2)	
NO. 7+7. 967	—	5. 00	—	—	IP. 3
NO. 8	12. 0	5. 00	5. 00	60. 0	
NO. 8+9. 90	9. 9	5. 00	5. 00	49. 5	
NO. 8+15. 20	5. 3	5. 00	5. 00	26. 5	
NO. 9	4. 8	5. 00	5. 00	24. 0	
NO. 10	20. 0	5. 00	5. 00	100. 0	
NO. 10+2. 057	2. 1	5. 00	5. 00	10. 5	BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9	5. 00	5. 00	54. 5	
NO. 11	7. 0	5. 00	5. 00	35. 0	
NO. 11+7. 80	7. 8	5. 36	5. 18	40. 4	
NO. 11+14. 507	6. 7	5. 23	5. 30	35. 5	SP. 4
NO. 12	5. 5	5. 23	5. 23	28. 8	
NO. 12+17. 00	17. 0	5. 23	5. 23	88. 9	
NO. 13	3. 0	5. 23	5. 23	15. 7	
NO. 13+6. 956	7. 0	5. 23	5. 23	36. 6	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	5. 23	5. 23	13. 1	BC. 5
NO. 13+13. 63	4. 2	5. 00	5. 12	21. 5	
NO. 14	6. 4	5. 00	5. 00	32. 0	
NO. 14+7. 898	7. 9	5. 00	5. 00	39. 5	SP. 5
NO. 15	12. 1	5. 00	5. 00	60. 5	
NO. 15+6. 655	6. 7	5. 05	5. 03	33. 7	E. P
小 計	158. 8			806. 2	
合 計	158. 8			806. 2	

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
下層路盤工	平均幅員面積計算書 より	
再生碎石 RC-40 t=15cm	A= 806.20 m ²	806.2 m ²
上層路盤工	下層路盤 より	
粒調碎石 M-30 t=15cm	A= 806.2 m ²	806.2 m ²
表層工	下層路盤 より	
再生密粒度As t=4cm	A= 806.2 m ²	806.2 m ²

平均幅員面積計算表

名 称：アスファルト舗装工

測 点	距 離(m)	路盤工(耐水処理)			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m2)	
NO. 7+7. 967	—				IP. 3
NO. 8	12. 0				
NO. 8+9. 90	9. 9				
NO. 8+15. 20	5. 3				
NO. 9	4. 8				
NO. 10	20. 0				
NO. 10+2. 057	2. 1				BC. 4
NO. 10+13. 00	10. 9				
NO. 11	7. 0				
NO. 11+7. 80	7. 8	0. 00	—	—	
NO. 11+14. 507	6. 7	0. 81	0. 41	2. 7	SP. 4
NO. 12	5. 5	1. 74	1. 28	7. 0	
NO. 12+17. 00	17. 0	4. 19	2. 97	50. 5	
NO. 13	3. 0	3. 64	3. 92	11. 8	
NO. 13+6. 956	7. 0	1. 57	2. 61	18. 3	EC. 4
NO. 13+9. 461	2. 5	0. 93	1. 25	3. 1	BC. 5
NO. 13+13. 63	4. 2	0. 00	0. 47	2. 0	
NO. 14	6. 4				
NO. 14+7. 898	7. 9				SP. 5
NO. 15	12. 1				
NO. 15+6. 655	6. 7				E. P
小 計	158. 8			95. 4	
合 計	158. 8			95. 4	

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
路盤工(耐水処理)	平均幅員面積計算書 より	
再生砕石 RC-40 t=15cm	A= 95.40 m2	95.4 m2
表層工(耐水処理)	路盤工（耐水処理） より	
再生密粒度As t=4cm	A= 95.4 m2	95.4 m2

一般計算書

種別：薄層カラー舗装工
ブロック：薄層カラー舗装工
区分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
樹脂系滑り止め舗装 グリーンベルト・RPN-301・車道	平面図より 【0207号線】 85.00 m 【0202号線】 26.00 m 【合計】 85.00 + 26.00 = 111.00 m	111.0 m ²

一般計算書

種 別：車止めポスト工
ブロック：車止めポスト工
区 分：

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
車止めポスト	平面図より	
H型ボラード 土 中式（耐衝撃性ボ ラード）	N = 1.0 本	1 本

一般計算書

種 別：区画線工

細別／規格	算式／図	数量
溶融式区画線 実線、白、W=15cm	【左側】 162.20 m 【右側】 158.80 m 【合計】 $162.20 + 158.80 = 321.00 \text{ m}$	321.0 m

数量調書

名 称：溶融式区画線（文字、白、路面表示）

單位：箇所

測 点	数 量	摘 要
矢印・記号・文字		
ダイヤモンド	2.0	
小 計	2.0	
合 計	2.0	

一般計算書

種 別：区画線工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
溶融式区画線 文字、白、路面表示	矢印・記号・文字 ダイヤマーク N=2.0箇所 換算延長 L=11.7m $11.7 \times 2.0 = 23.40 \text{ m}$	23.4 m

機 労 材 集 計 リ ス ト (材 料) [施工P分]

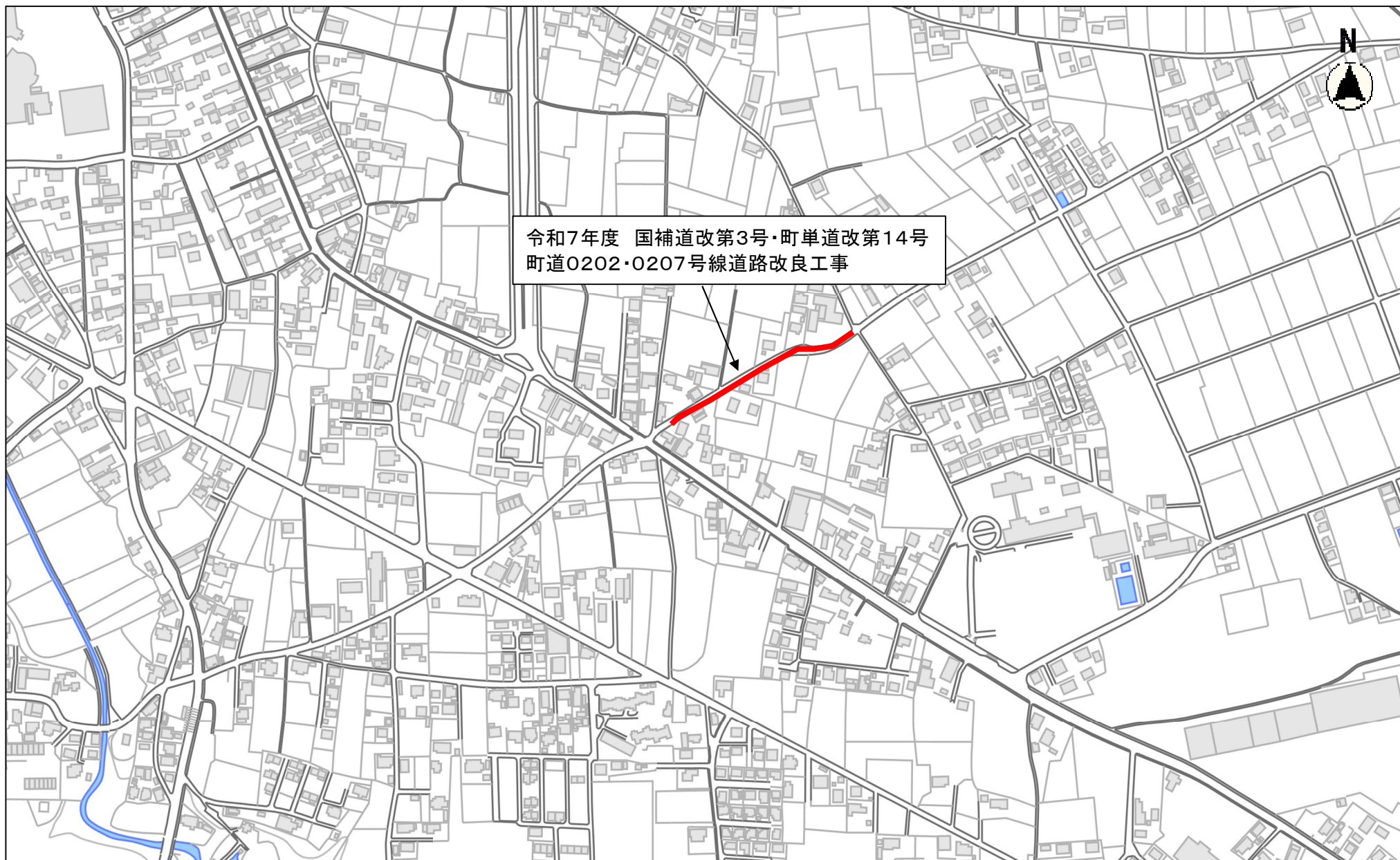
実施 起工 設計書

単価コード	名 称 / 規 格	数 量	単 位	金 額	摘 要
Y000425000	H形鋼 (広幅) SS400 100×100	13.327	本		20260901
Y001006000	吸出防止材・洗掘防止材 厚10mm	6.475	m2		20260901
Z002012001	生コンクリート 1 8 - 8 - 2 5 (2 0) 高炉 水セメント比指定なし	9.633	m3		20260901
Z002122003	再生クラッシャーラン R C - 4 0	171.599	m3		20260901
Z002124002	粒度調整碎石 M - 3 0	153.638	m3		20260901
Z004101003	再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン (2 0)	90.693	t		20260901
Z004130002	アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	1,131.042	L		20260901
Z006540009	コンクリートカッター (ブレード) 径 1 8 インチ	0.023	枚		20260901
Z006702002	軽油	2,028.960	L		20260901
Z006704001	ガソリン レギュラー	10.134	L		20260901

位置図



詳細図



令和7年度 国補道改第3号・町単道改第14号
町道0202・0207号線道路改良工事

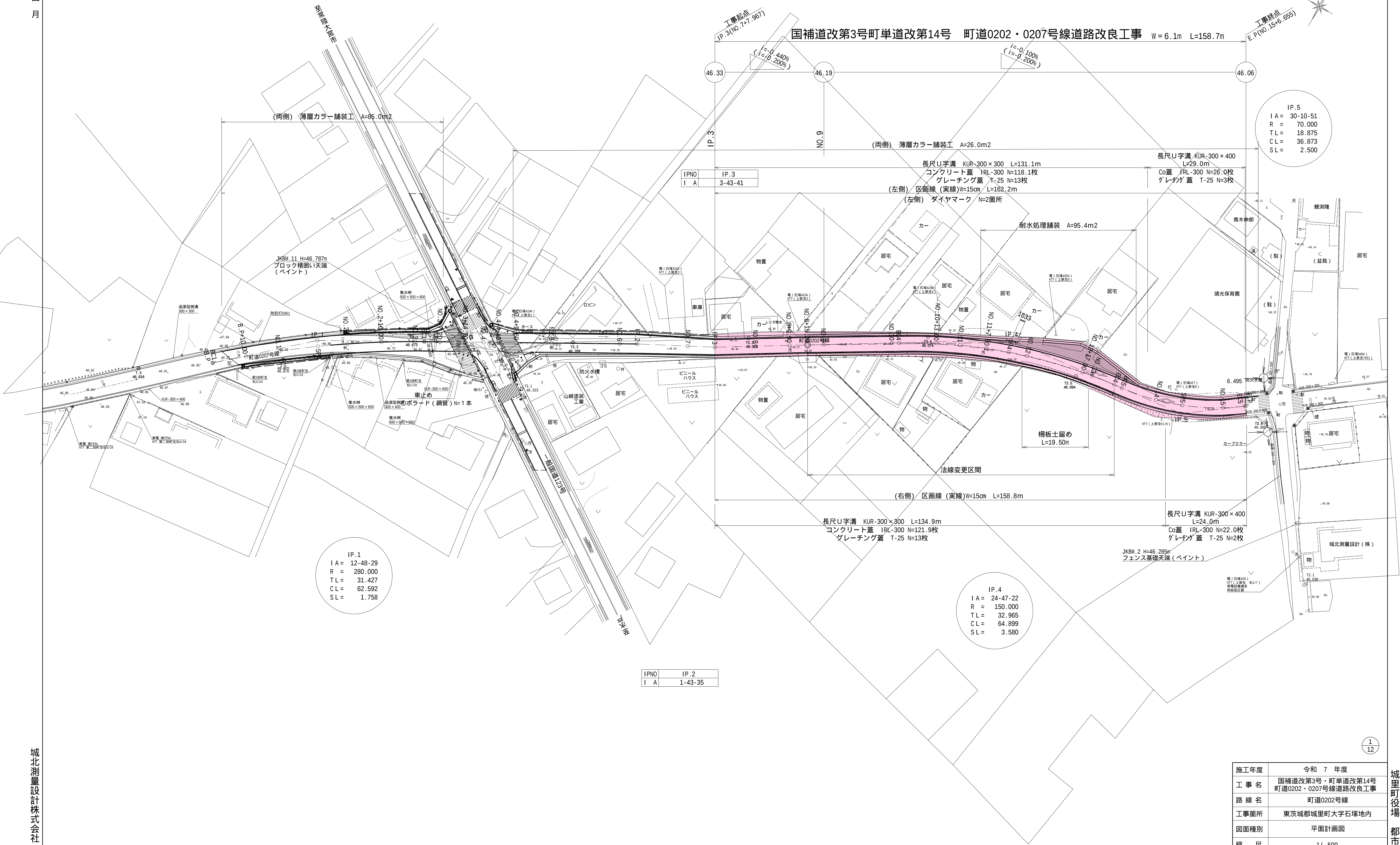
縮尺 1 : 5000

100 50 0 100

平面計画図

S=1/500

国補道改第3号町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事 W=6.1m L=158.7m



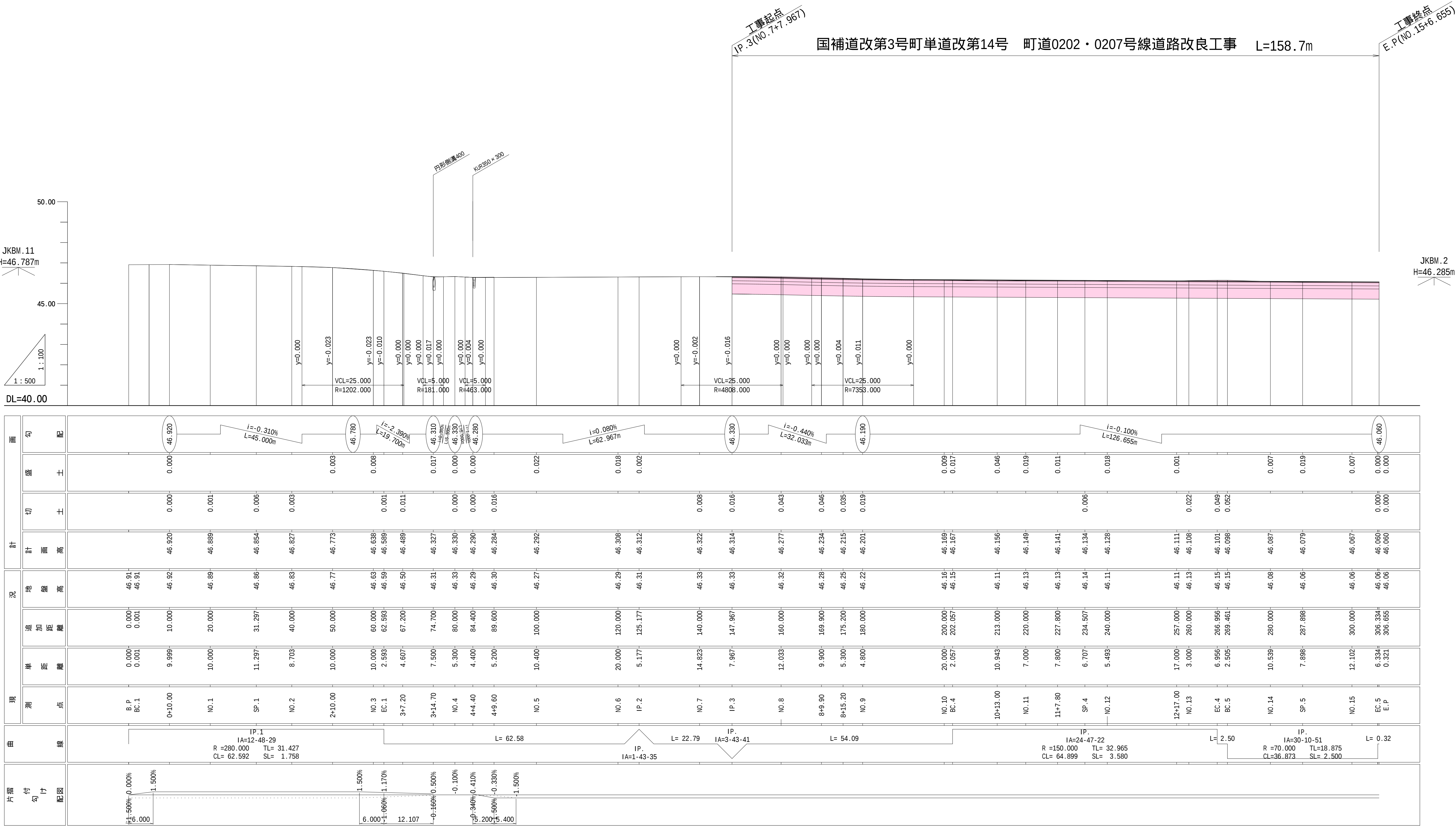
IP.5
I A = 30-10-51
R = 70.000
TL = 18.875
CL = 36.873
SL = 2.500

IP.1
I A = 12-48-29
R = 280.000
TL = 31.427
CL = 62.592
SL = 1.758

IPNO IP.2
I A 1-43-35

IP.4
I A = 24-47-22
R = 150.000
TL = 32.965
CL = 64.899
SL = 3.580

施工年度	令和 7 年度
工 事 名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路 線 名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	平面計画図
縮 尺	1/ 500
図面番号	全 12 葉の内 1 号 (1/1)
内容表示	



縦横断計画について

- 1. 流末は、BP及びEPの既設側溝とする。
- 2. 宅地出入り口より側溝天端を下げる。

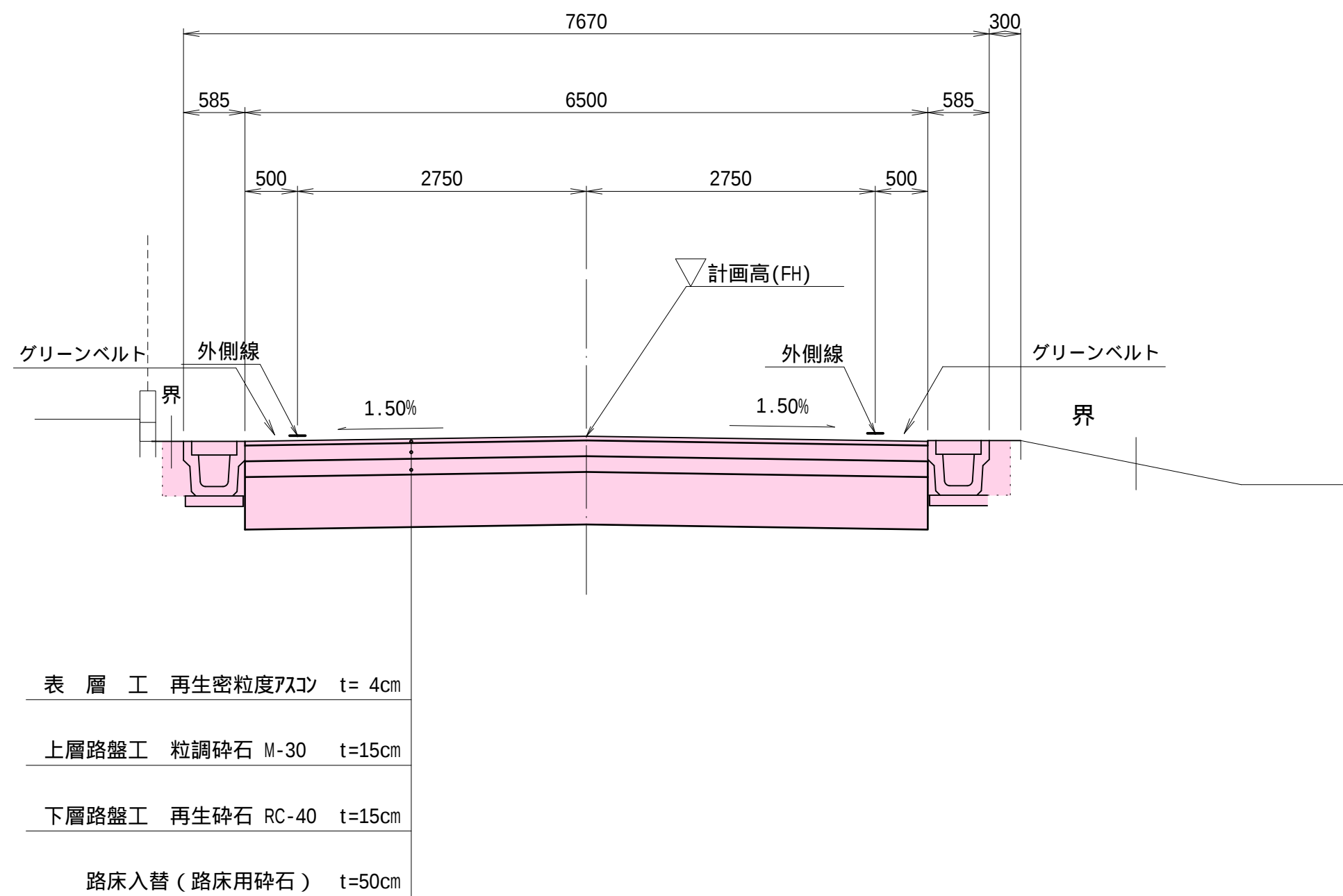
施工年度	令和 7 年度	
工事名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事	
路線名	町道0202号線	
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内	
図面種別	縦断図	
縮尺	縦 1/ 100	横 1/ 500
図面番号	全 12 葉の内 2 号 (/)	
内容表示	～	

標準断面図

S = 1 : 50

町道0202号線

一般部

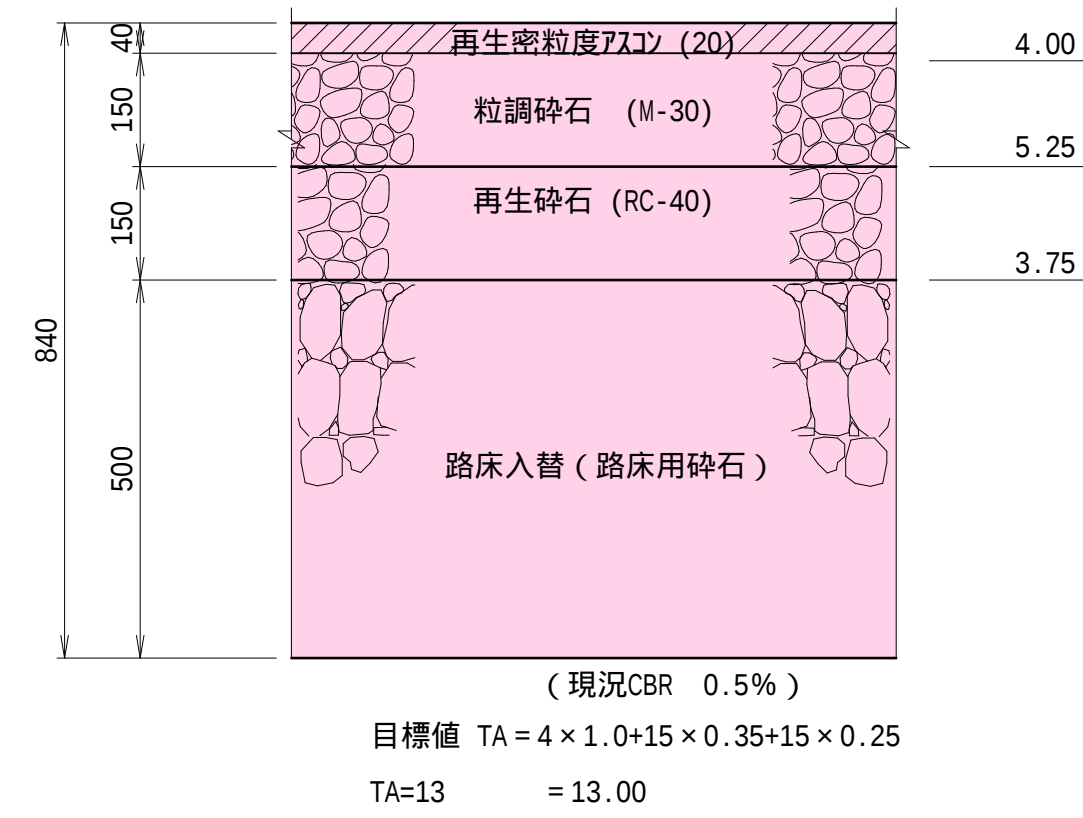


舗装構成図

S=1 : 10

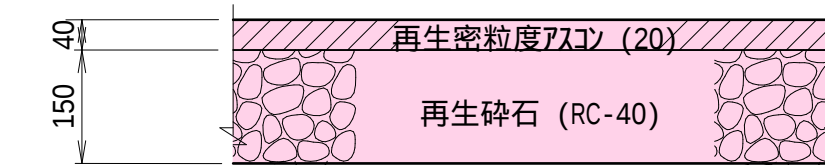
町道0202号線

(N2交通)



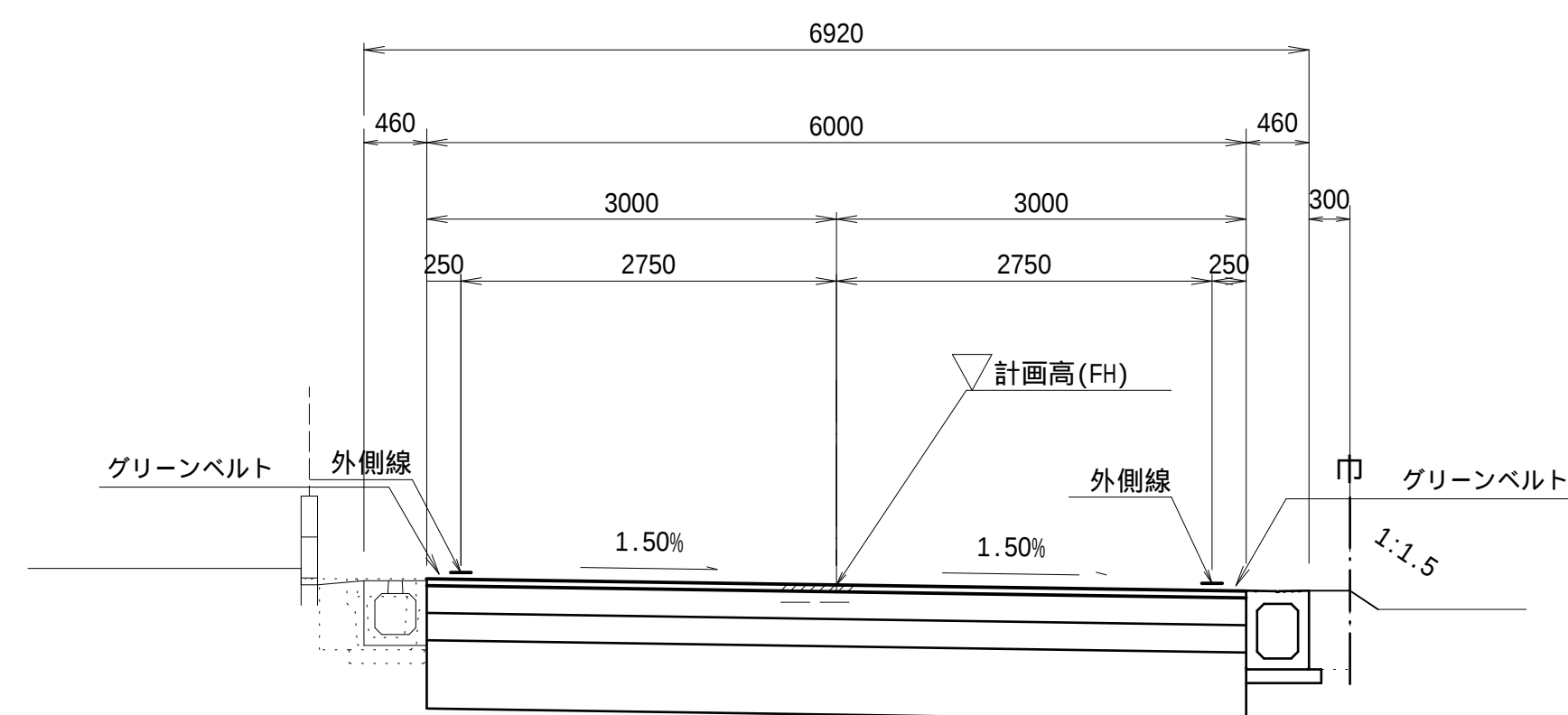
町道0202号線

耐水処理 (N2交通)

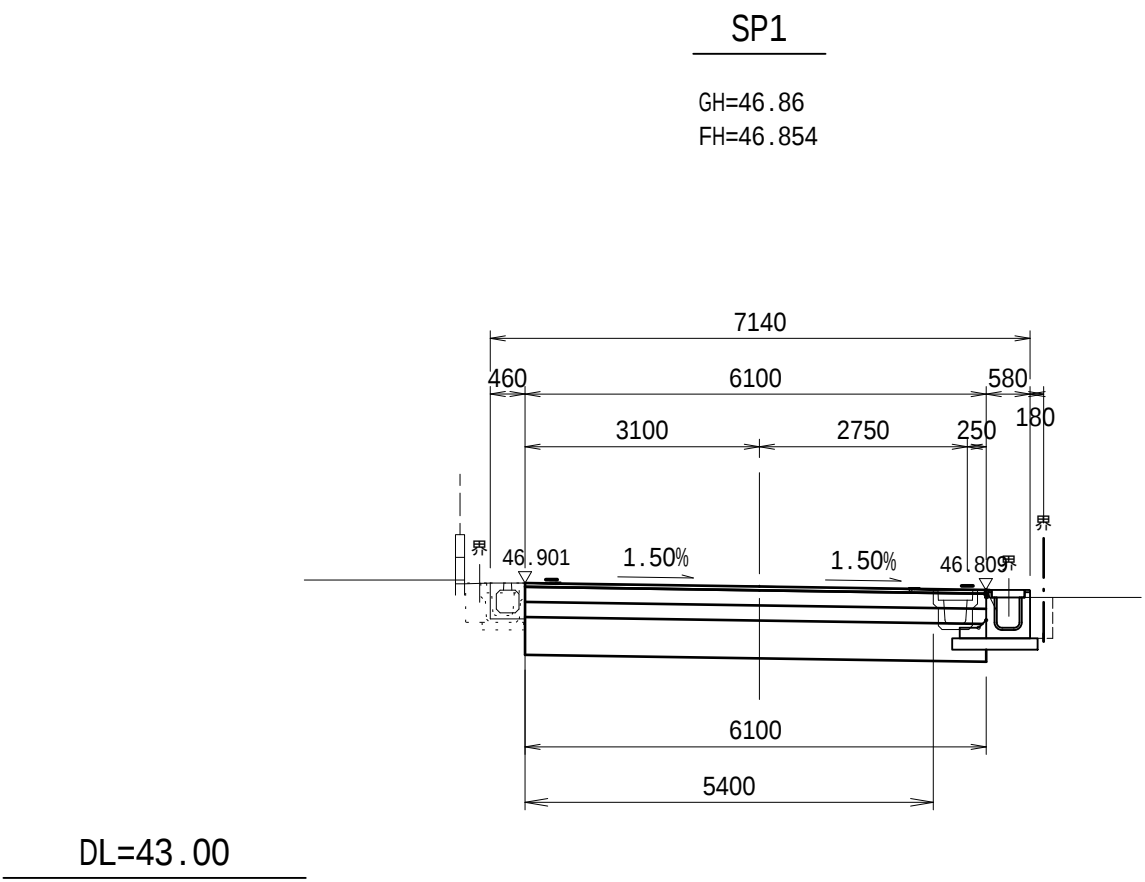


町道0207号線

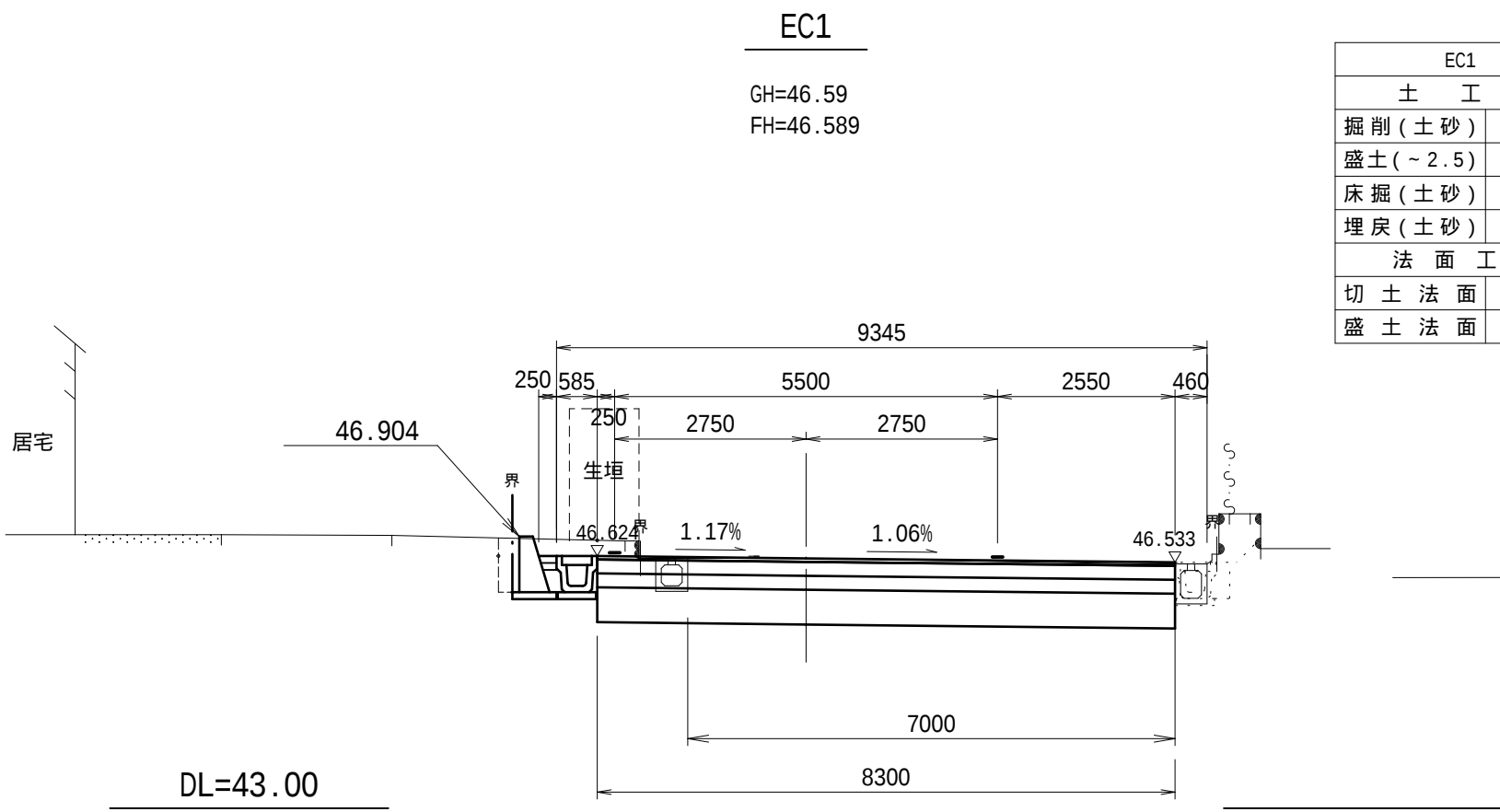
一般部



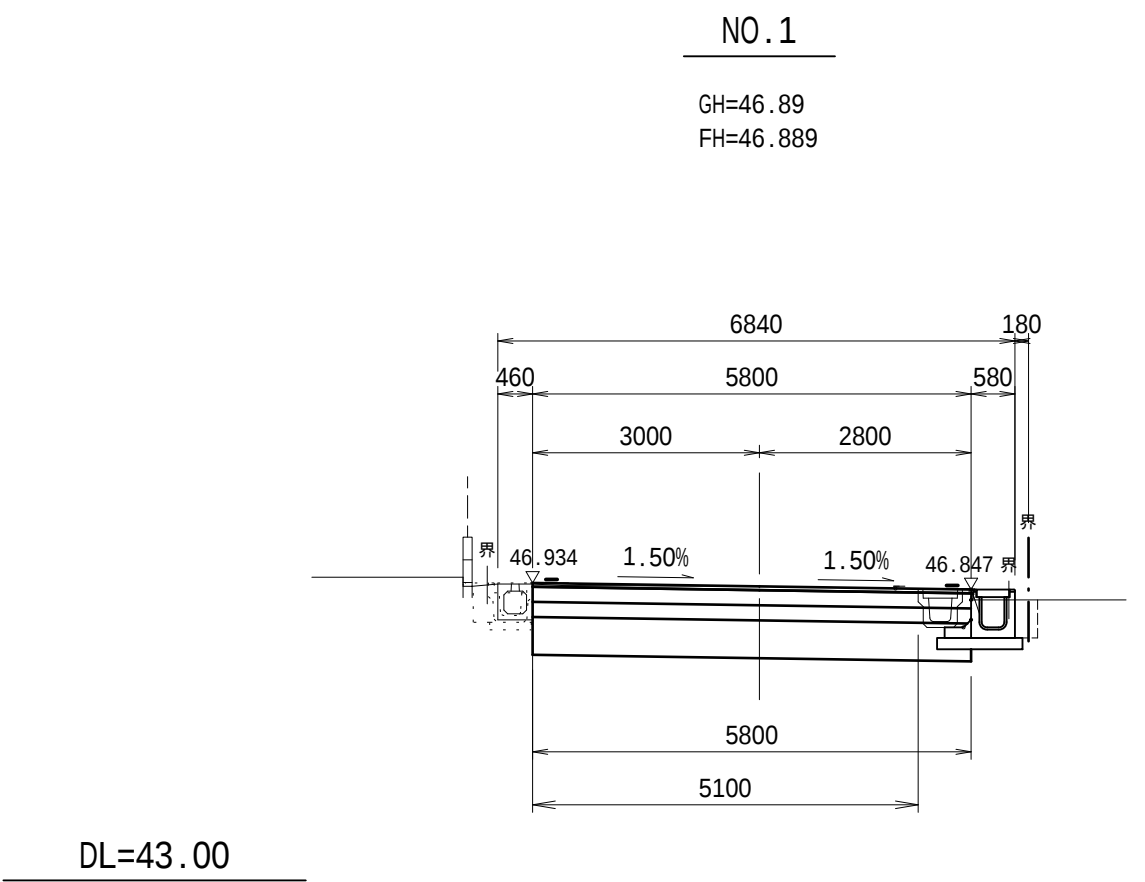
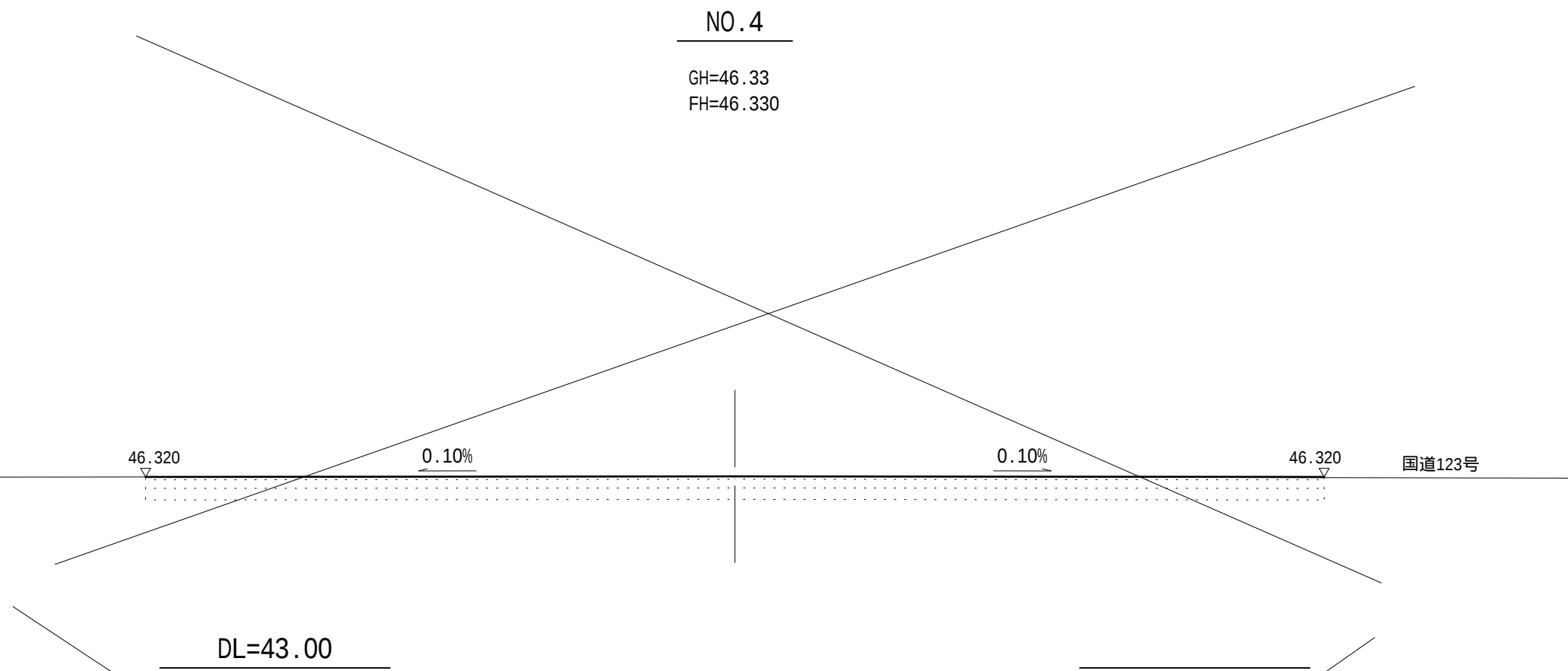
施工年度	令和 7 年度
工事名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路線名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	標準断面図
縮尺	図示
図面番号	全 12 葉の内 3 号 (/)
内容表示	～



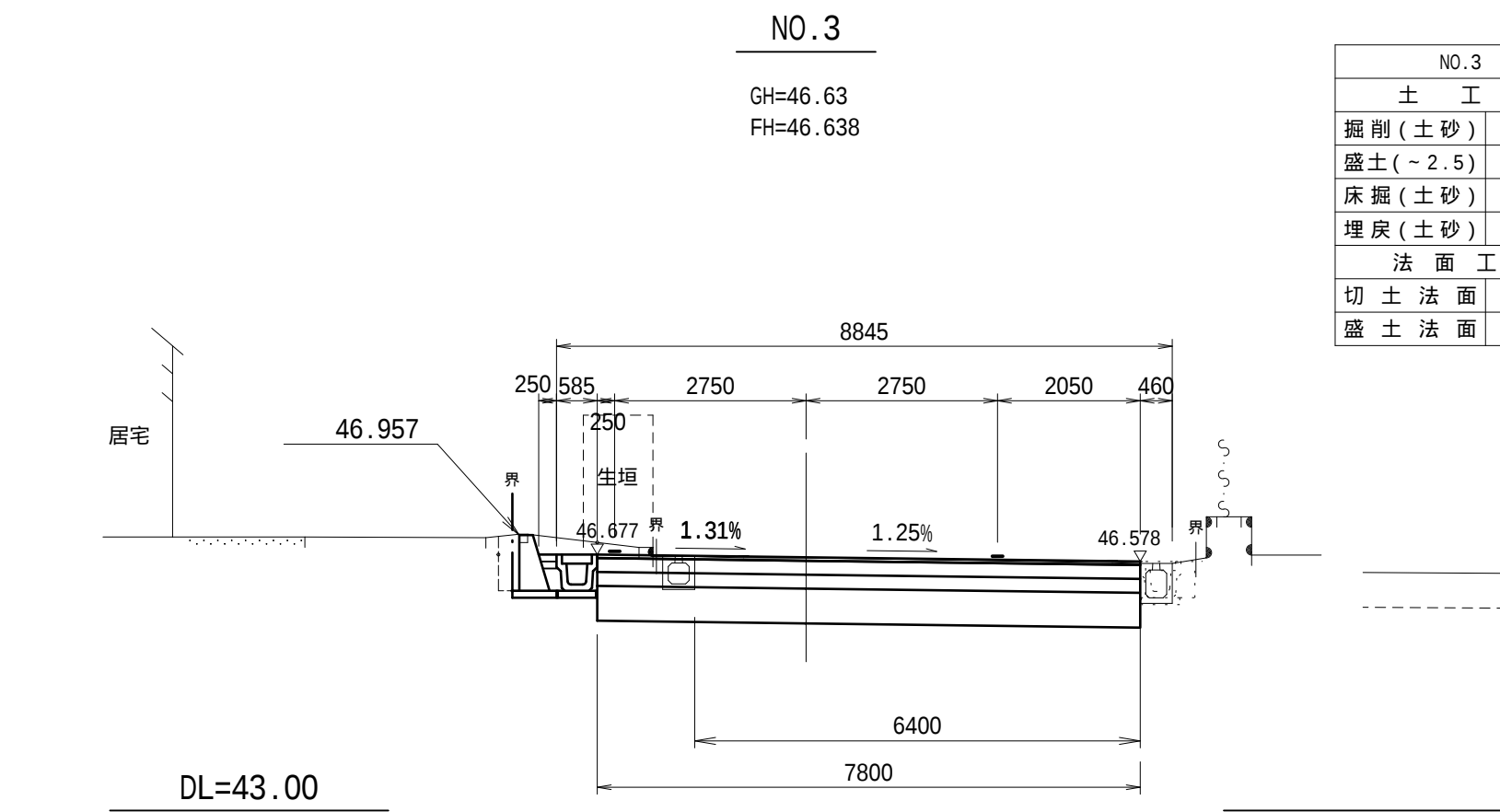
SP1	
土 工	m2
掘削(土砂)	5.5
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.6
埋戻(土砂)	0.2
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



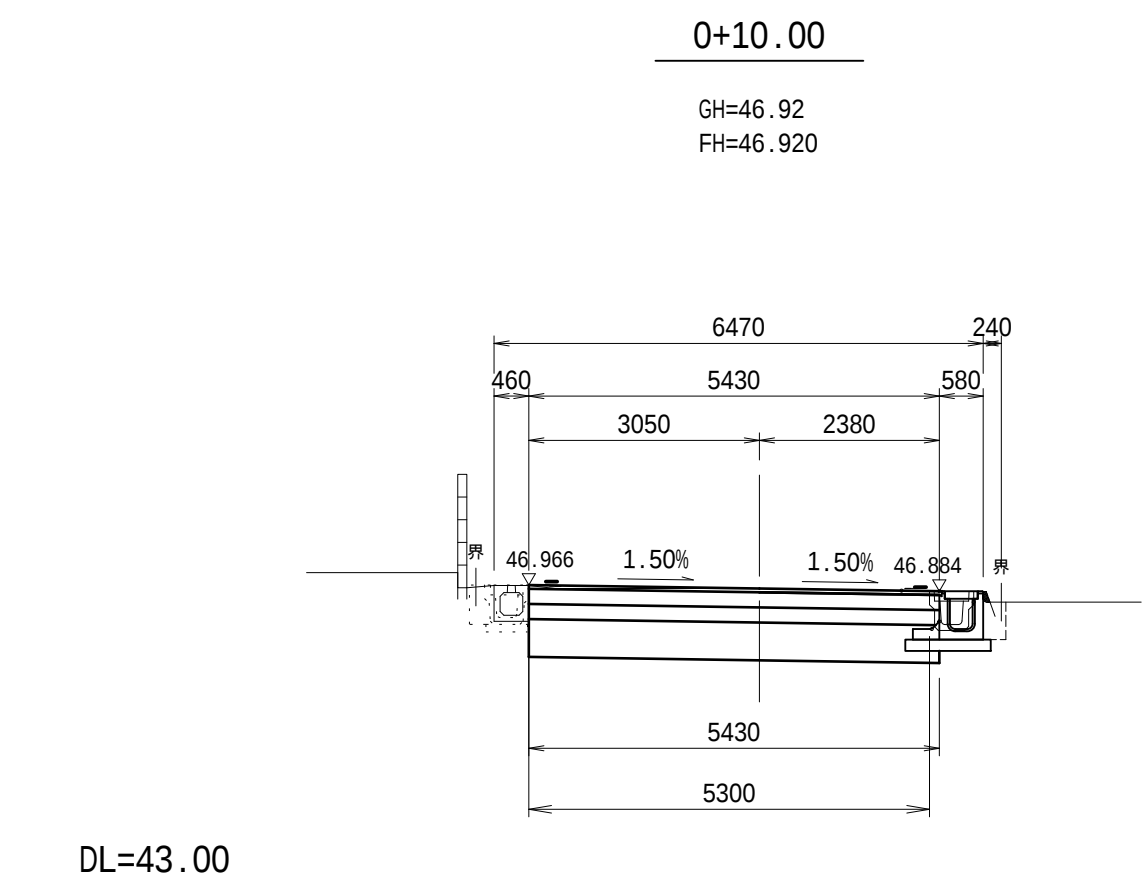
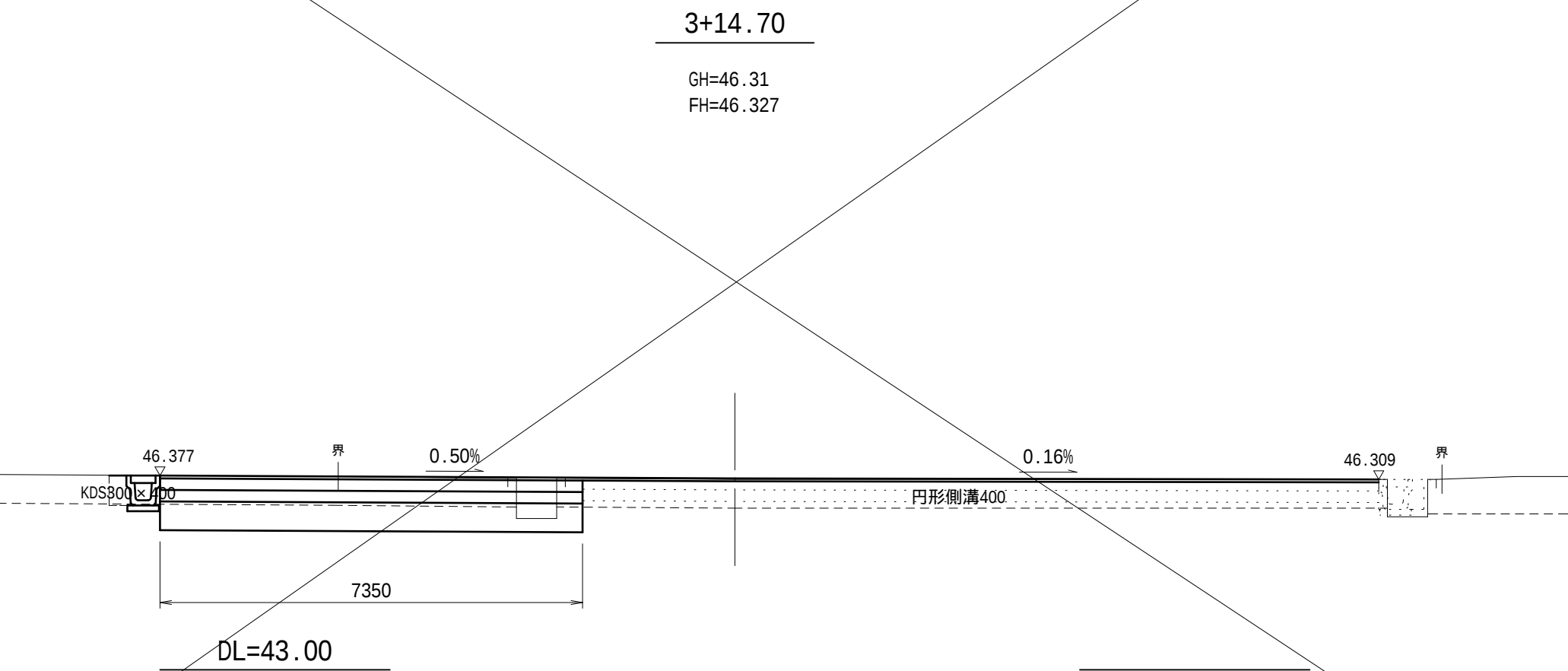
EC1	
土 工	m2
掘削(土砂)	8.3
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.9
埋戻(土砂)	0.2
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



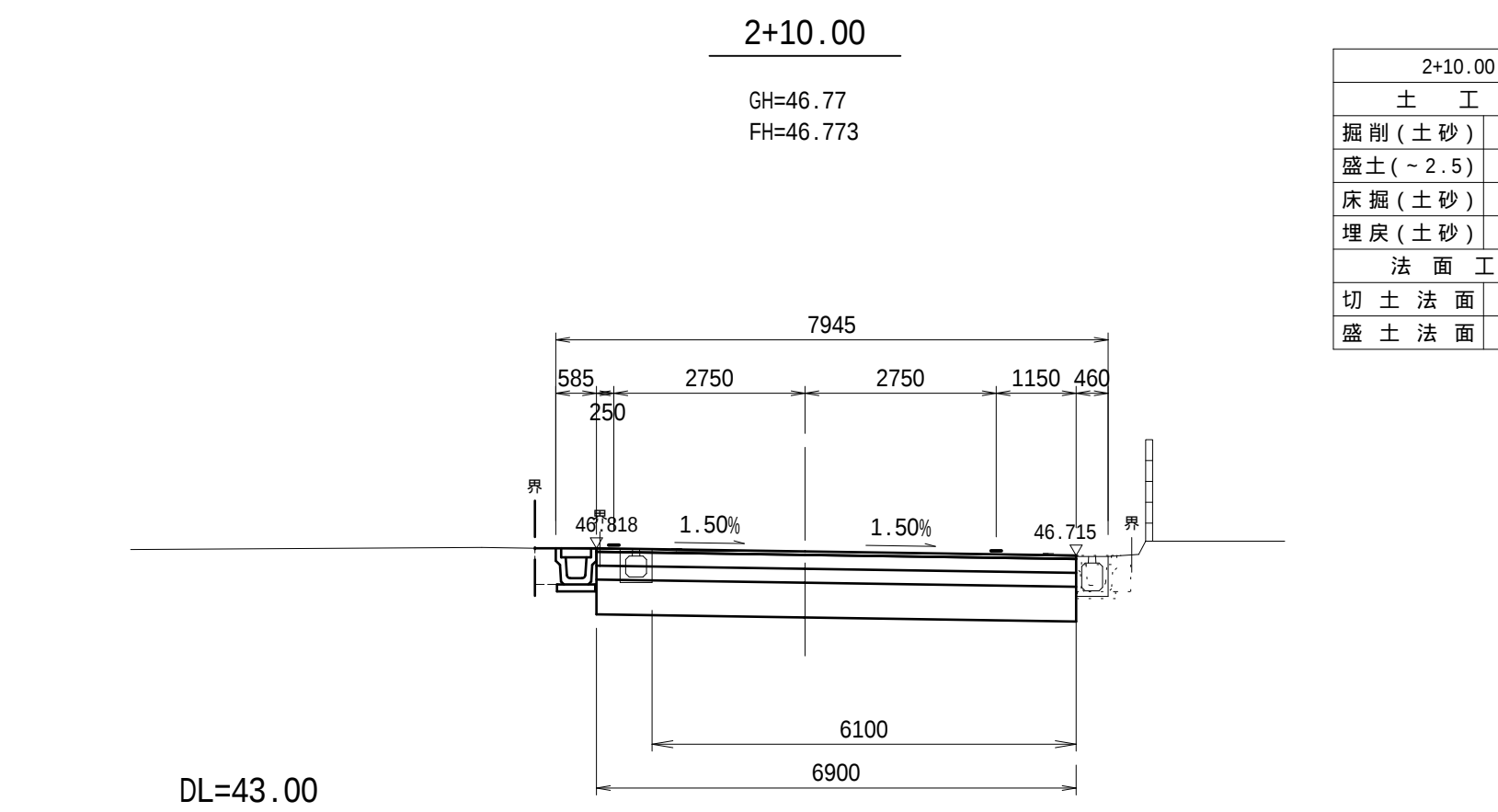
NO.1	
土 工	m2
掘削(土砂)	5.2
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.5
埋戻(土砂)	0.2
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



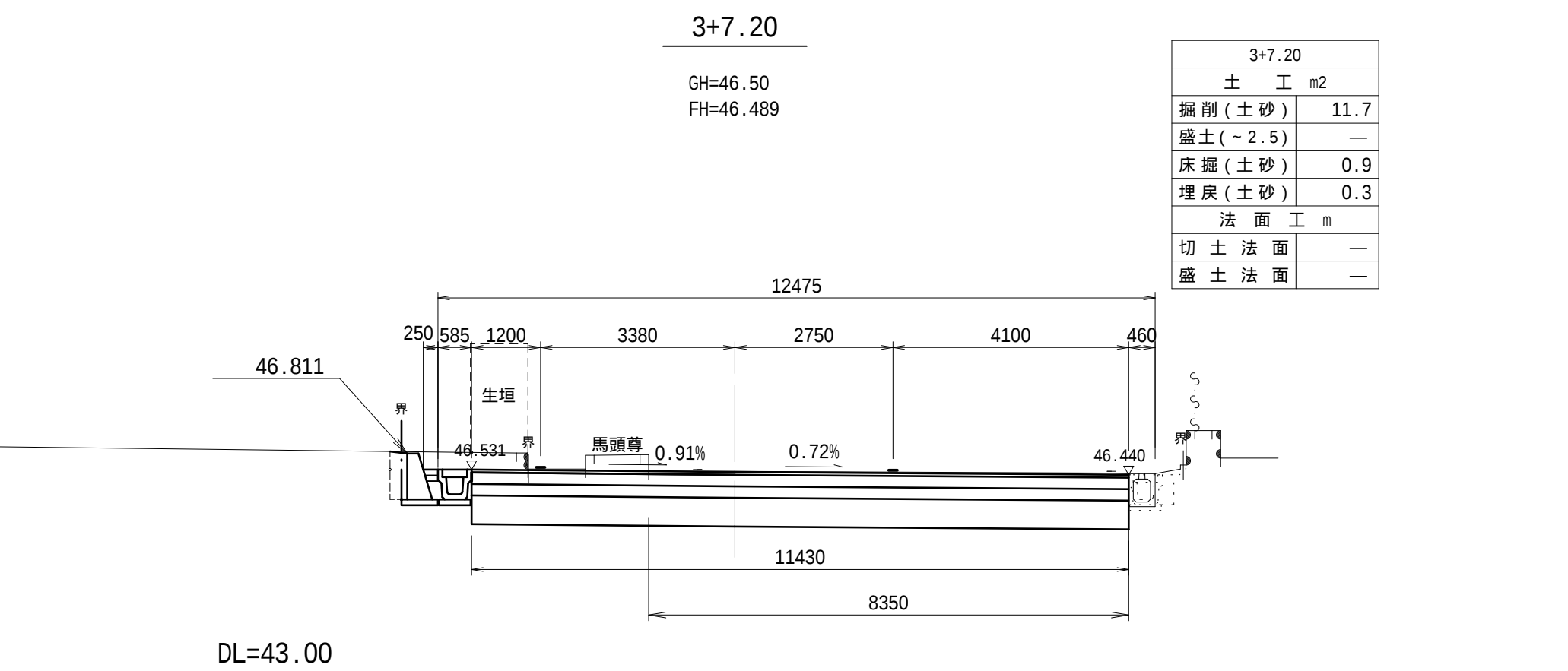
NO.3	
土 工	m2
掘削(土砂)	7.7
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.9
埋戻(土砂)	0.2
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



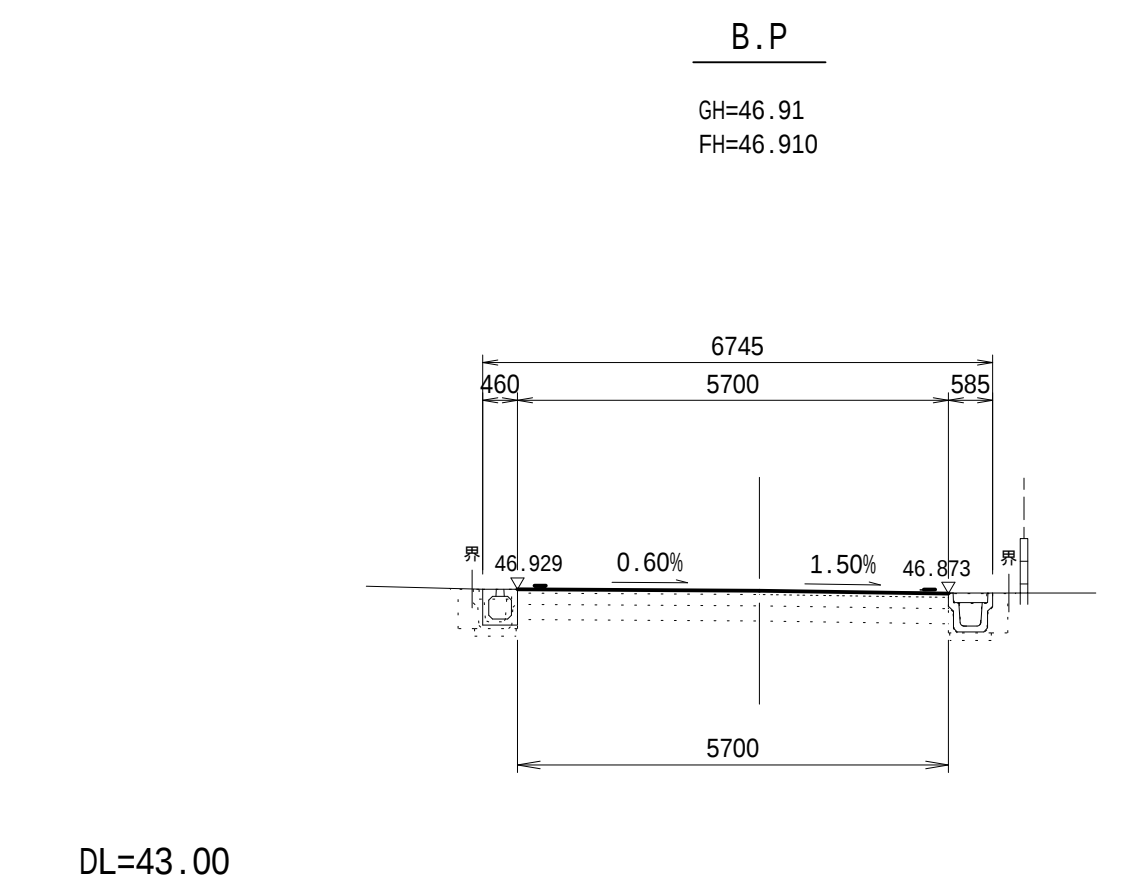
0+10.00	
土 工	m2
掘削(土砂)	5.1
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.4
埋戻(土砂)	0.1
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



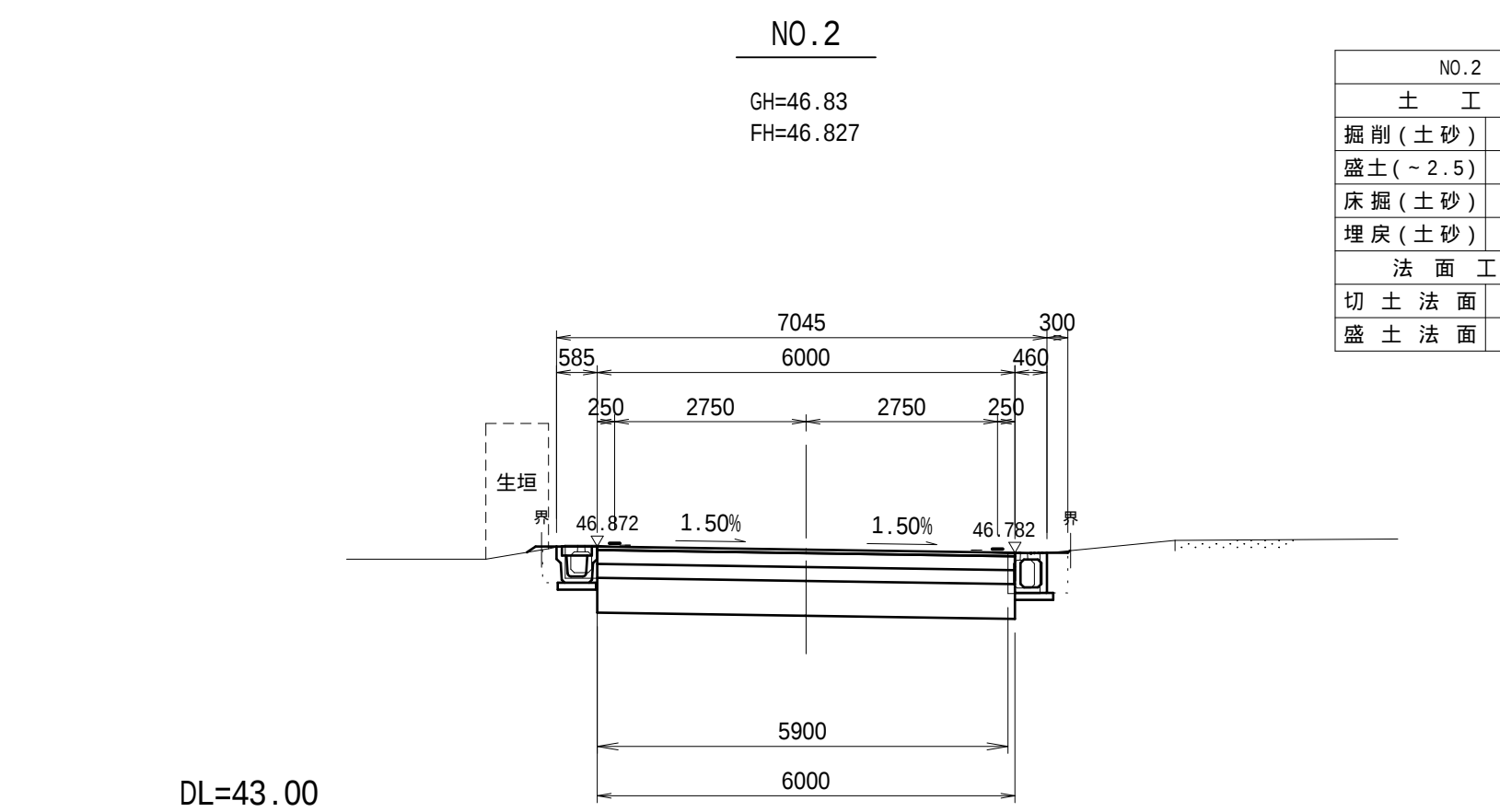
2+10.00	
土 工	m2
掘削(土砂)	6.5
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.5
埋戻(土砂)	0.1
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



3+7.20	
土 工	m2
掘削(土砂)	11.7
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.9
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



B.P	
土 工	m2
掘削(土砂)	5.6
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.5
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—



NO.2	
土 工	m2
掘削(土砂)	5.6
盛土(～2.5)	—
床掘(土砂)	0.5
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工 m	
切土法面	—
盛土法面	—

施工年度	令和 7 年度
工 事 名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路 線 名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	横断面図(2)
縮 尺	1/ 100
図面番号	全 12 葉の内 4 号(1/4)
内容表示	B.P(=BC1) ～ NO.4



IP.3	
土	工 m2
掘削(土砂)	4.3
盛土(～2.5)	
床掘(土砂)	0.9
埋戻(土砂)	0.2
法	面 工 m
切土法面	
盛土法面	

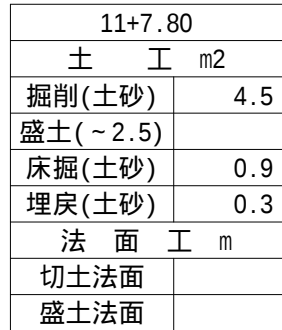
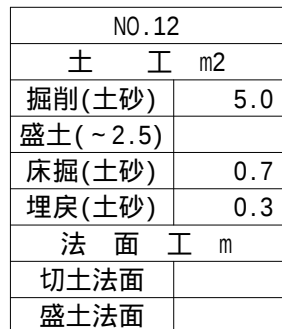
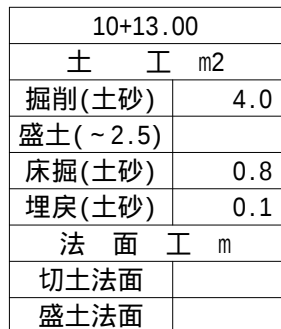


8+15.20	
土 工	m2
掘削(土砂)	4.4
盛土(～2.5)	
床掘(土砂)	0.9
埋戻(土砂)	0.3
法 面	m
切土法面	
盛土法面	

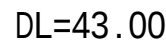


令和 7 年度
改第3号・町単道改第
・0207号線道路改良
町道0202号線
城郡城里町大字石塚地内
横断面図(2)
1/100
12 葉の内 5 号(2/
NO.4+4.40 ~ NO.9

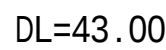




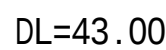
施工年度	令和 7 年度
工事名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路線名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	横断面図（3）
縮 尺	1/ 100
図面番号	全 12 葉の内 6 号（3 / 4）
内容表示	N0.10 - BC5



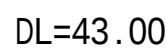
E.P	
土	工 m2
掘削(土砂)	4.2
盛土(～2.5)	
床掘(土砂)	1.1
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工 m	
切土法面	
盛土法面	



NO.15	
土 工	m2
掘削(土砂)	4.1
盛土(～2.5)	
床掘(土砂)	1.0
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工	m
切土法面	
盛土法面	



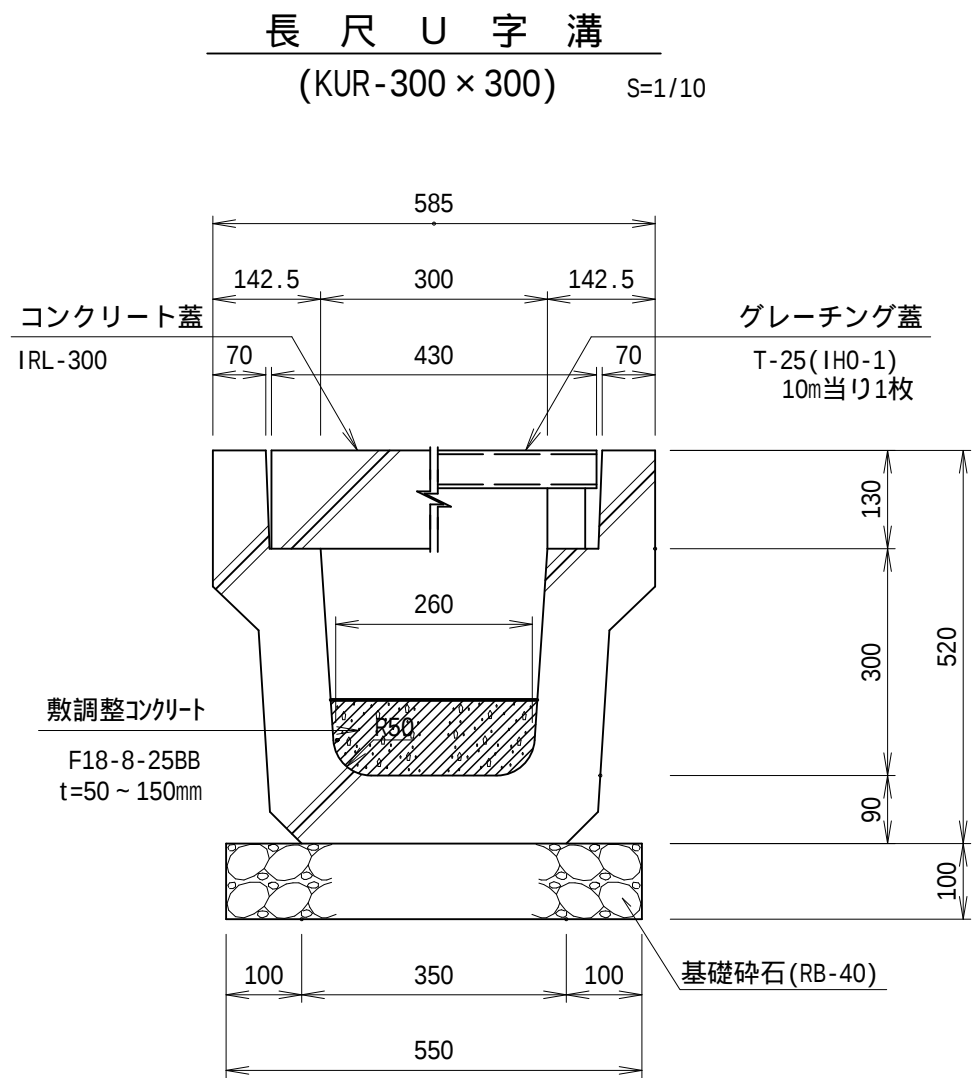
SP5	
土	工 m2
掘削(土砂)	4.0
盛土(～2.5)	
床掘(土砂)	1.0
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工 m	
切土法面	
盛土法面	



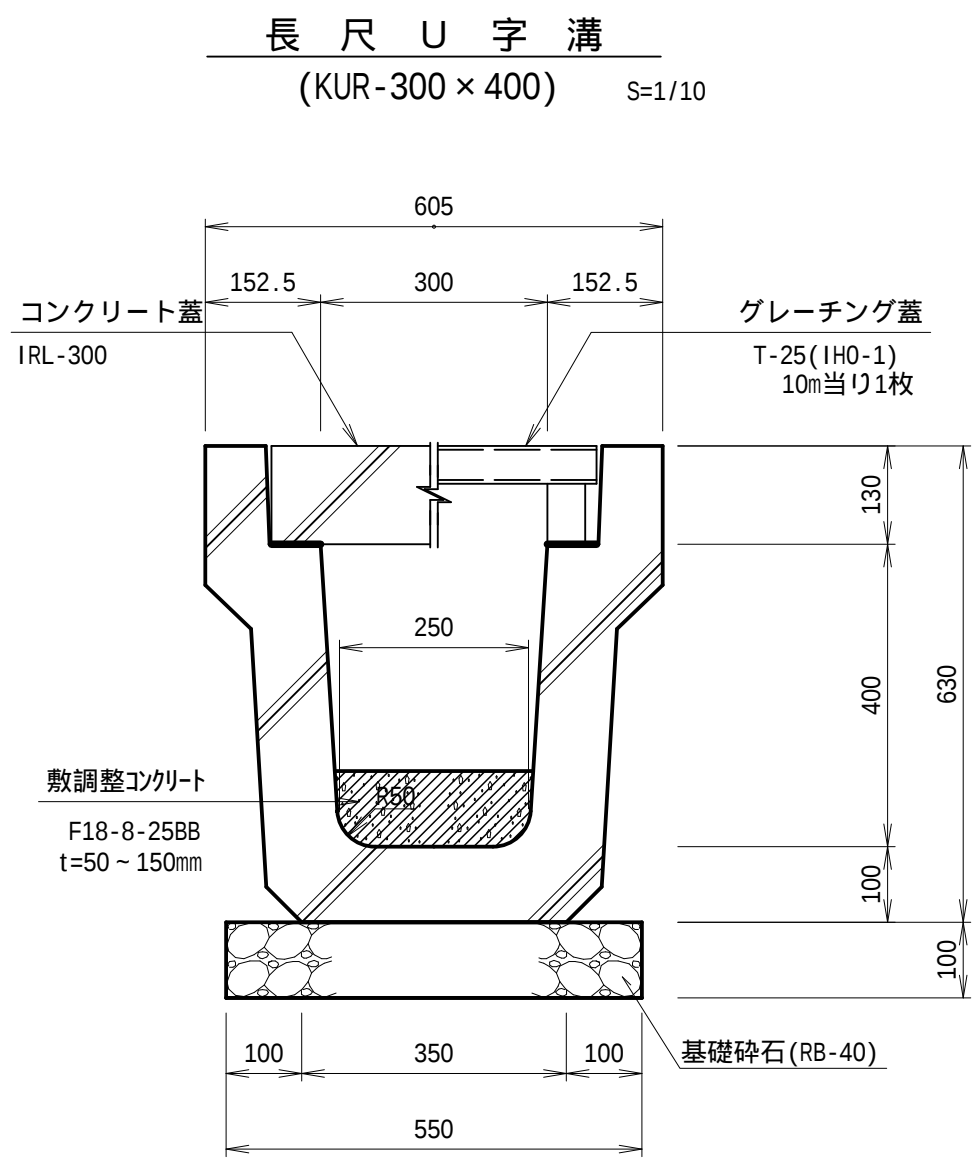
NO.14	
土 工 m2	
掘削(土砂)	4.2
盛土(～2.5)	
床掘(土砂)	1.1
埋戻(土砂)	0.3
法 面 工 m	
切土法面	
盛土法面	

施工年度	令和 7 年度
工事名	国補道改第3号町単道改第14号 町道0202 - 0207号線道路改良工事
路線名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	横断面図（４）
縮 尺	1/ 100
図面番号	全 12 葉の内 7 号（４／４）
内容表示	N0.14 ~ E.P(EC5)

構造図（排水構造物）



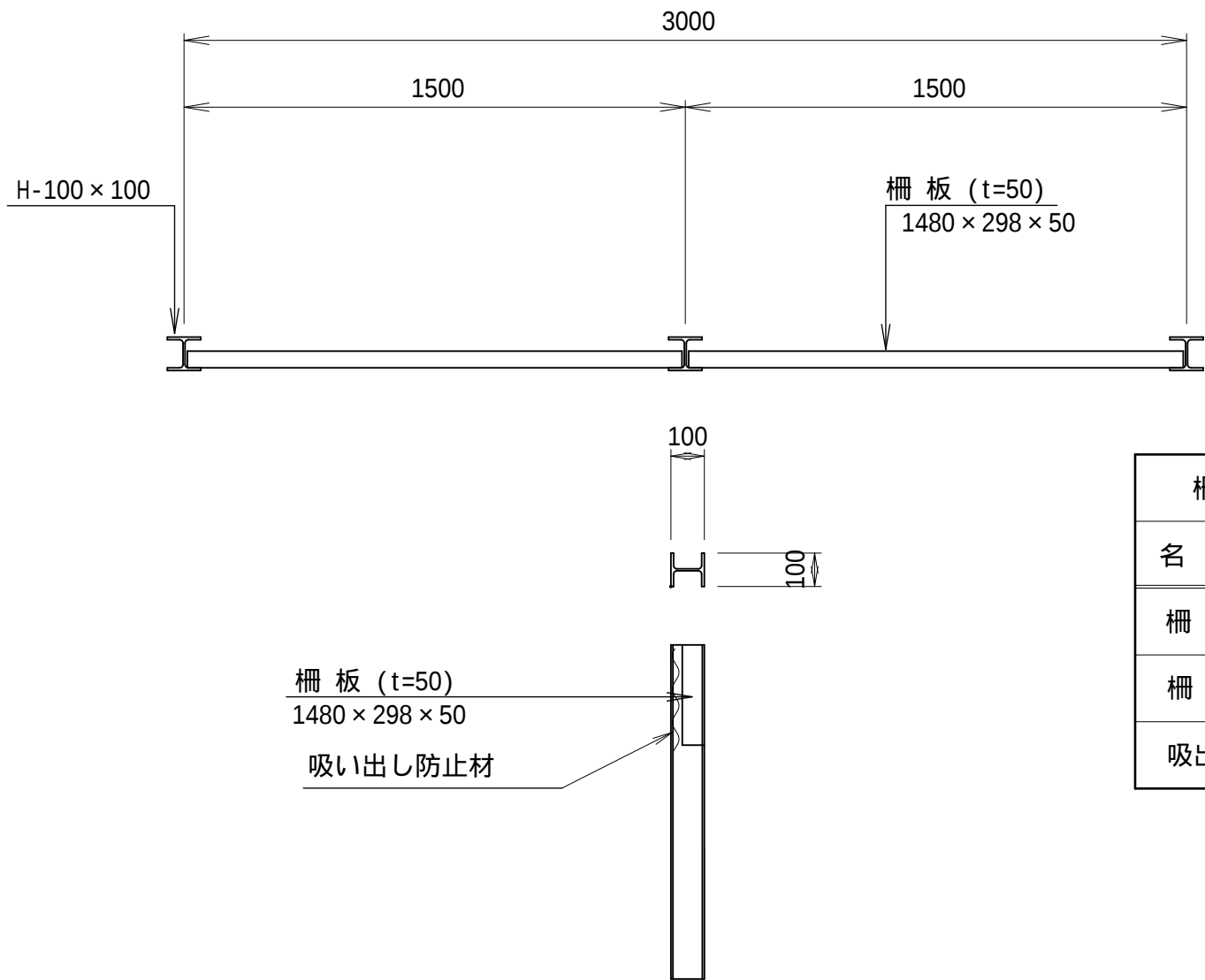
長尺U字溝 KUR-300×300		10.0m 当り 材料表	
名 称	形状・寸法	算 式	数 量
基面整正		0.550×10.00 = 5.500	5.50 m2
基礎砕石	RB-40 t=10cm	0.550×10.00 = 5.500	5.50 m2
長尺U字溝	KUR-300×300	L=2.0m/本 W=564kg/本	5.00 本
カクリト蓋	IRL-300	L=1.0m/本 W=135kg/枚 (別途計上)	- 枚
グレーチング蓋	T-25 300用	L=1.0m/本 W=41.1kg/本 (別途計上)	- 枚
敷調整カクリト	F18-8-258B	(別途計上)	- m3



長尺U字溝 KUR-300×400		10.0m 当り 材料表	
名 称	形状・寸法	算 式	数 量
基面整正		0.550×10.00 = 5.500	5.50 m2
基礎砕石	RB-40 t=10cm	0.550×10.00 = 5.500	5.50 m2
長尺U字溝	KUR-300×400	L=2.0m/本 W=725kg/本	5.00 本
カクリト蓋	IRL-300	L=1.0m/本 W=135kg/枚 (別途計上)	- 枚
グレーチング蓋	T-25 300用	L=1.0m/本 W=41.1kg/本 (別途計上)	- 枚
敷調整カクリト	F18-8-258B	(別途計上)	- m3

柵板土留め工

S=1/20



柵板土留め工（1段）		15.0m 当り 材料表	
名 称	形状・寸	算 式	数 量
柵 杭	H-100×100	L=1000 ， 一本当たり W=17.2Kg/m×1.0=17.2Kg	10 本
柵 板	t=50	1480×298×50 ， 参考重量(W=52kg)	10 枚
吸出防止材		0.3×15.0m	4.5 m2

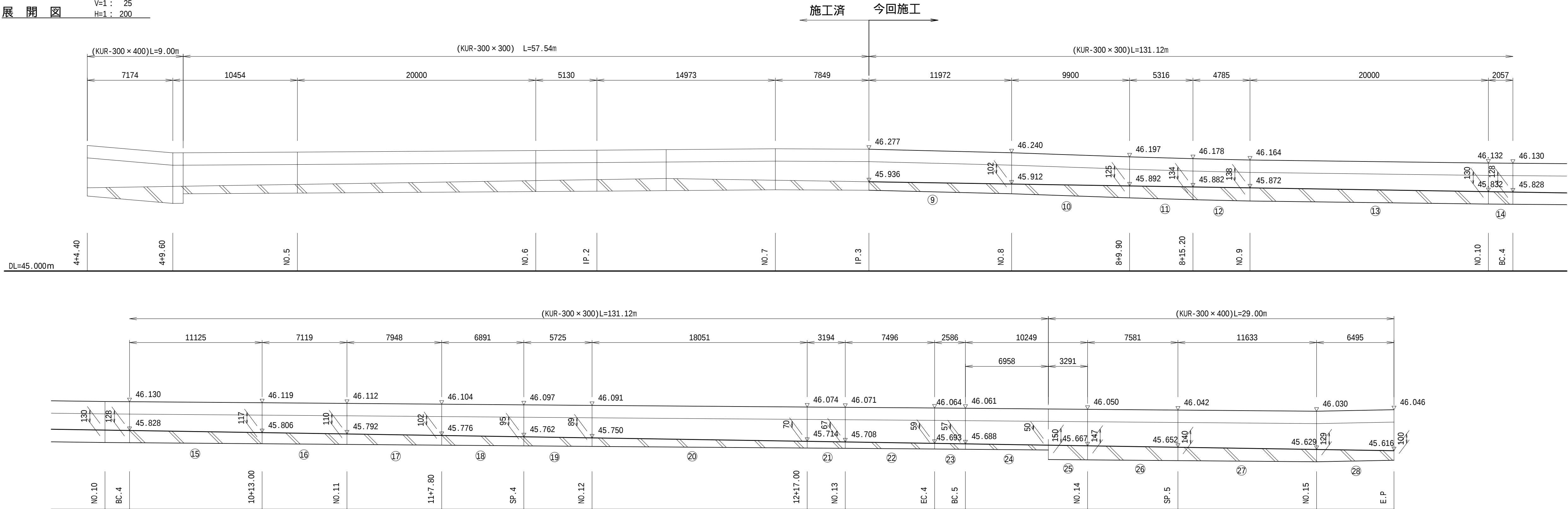
施工年度	令和 7 年度
工事名	国補道改第3号町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路線名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	構造図
縮 尺	図 示
図面番号	全 12 葉の内 8 号 (/)
内容表示	～

構造図（可変式側溝）

(左 側)

展開図

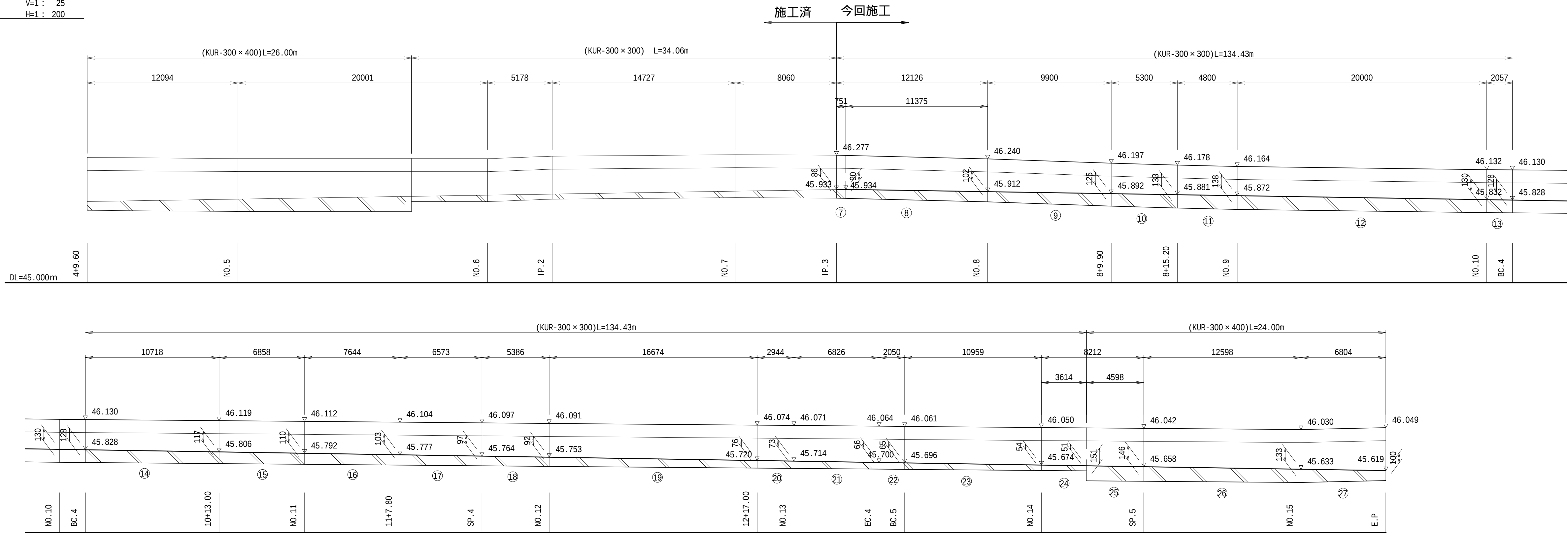
V=1 : 25
H=1 : 200

[illegible]

(右 側)

展開図

V=1 : 25
H=1 : 200



コンクリート (F18-2588) 計 算 書					
番号	算 式				数 量
(7)	$(0.086 + 0.090) \times 1/2 \times 0.260 \times 0.751$				0.017
(8)	$(0.090 + 0.102) \times 1/2 \times 0.260 \times 11.375$				0.284
(9)	$(0.102 + 0.125) \times 1/2 \times 0.260 \times 9.900$				0.292
(10)	$(0.125 + 0.133) \times 1/2 \times 0.260 \times 5.300$				0.179
(11)	$0.133 \times 0.138 \times 1/2 \times 0.260 \times 4.800$				0.169
(12)	$0.138 \times 0.130 \times 1/2 \times 0.260 \times 20.000$				0.697
(13)	$0.130 \times 0.128 \times 1/2 \times 0.260 \times 2.057$				0.069
(14)	$0.128 \times 0.117 \times 1/2 \times 0.260 \times 10.718$				0.341
(15)	$0.117 \times 0.110 \times 1/2 \times 0.260 \times 6.858$				0.202
(16)	$0.110 \times 0.103 \times 1/2 \times 0.260 \times 7.644$				0.212
(17)	$0.103 \times 0.097 \times 1/2 \times 0.260 \times 6.573$				0.171
(18)	$0.097 \times 0.092 \times 1/2 \times 0.260 \times 5.386$				0.132
(19)	$0.092 \times 0.076 \times 1/2 \times 0.260 \times 16.674$				0.364
(20)	$0.076 \times 0.073 \times 1/2 \times 0.260 \times 2.944$				0.057
(21)	$0.073 \times 0.066 \times 1/2 \times 0.260 \times 6.826$				0.123
(22)	$0.066 \times 0.065 \times 1/2 \times 0.260 \times 2.050$				0.035
(23)	$0.065 \times 0.054 \times 1/2 \times 0.260 \times 10.959$				0.170
(24)	$0.054 \times 0.051 \times 1/2 \times 0.260 \times 3.614$				0.049
(25)	$0.151 \times 0.146 \times 1/2 \times 0.250 \times 4.598$				0.171
(26)	$0.146 \times 0.133 \times 1/2 \times 0.250 \times 12.598$				0.439
(27)	$0.133 \times 0.100 \times 1/2 \times 0.250 \times 6.804$				0.198
					計 4.370

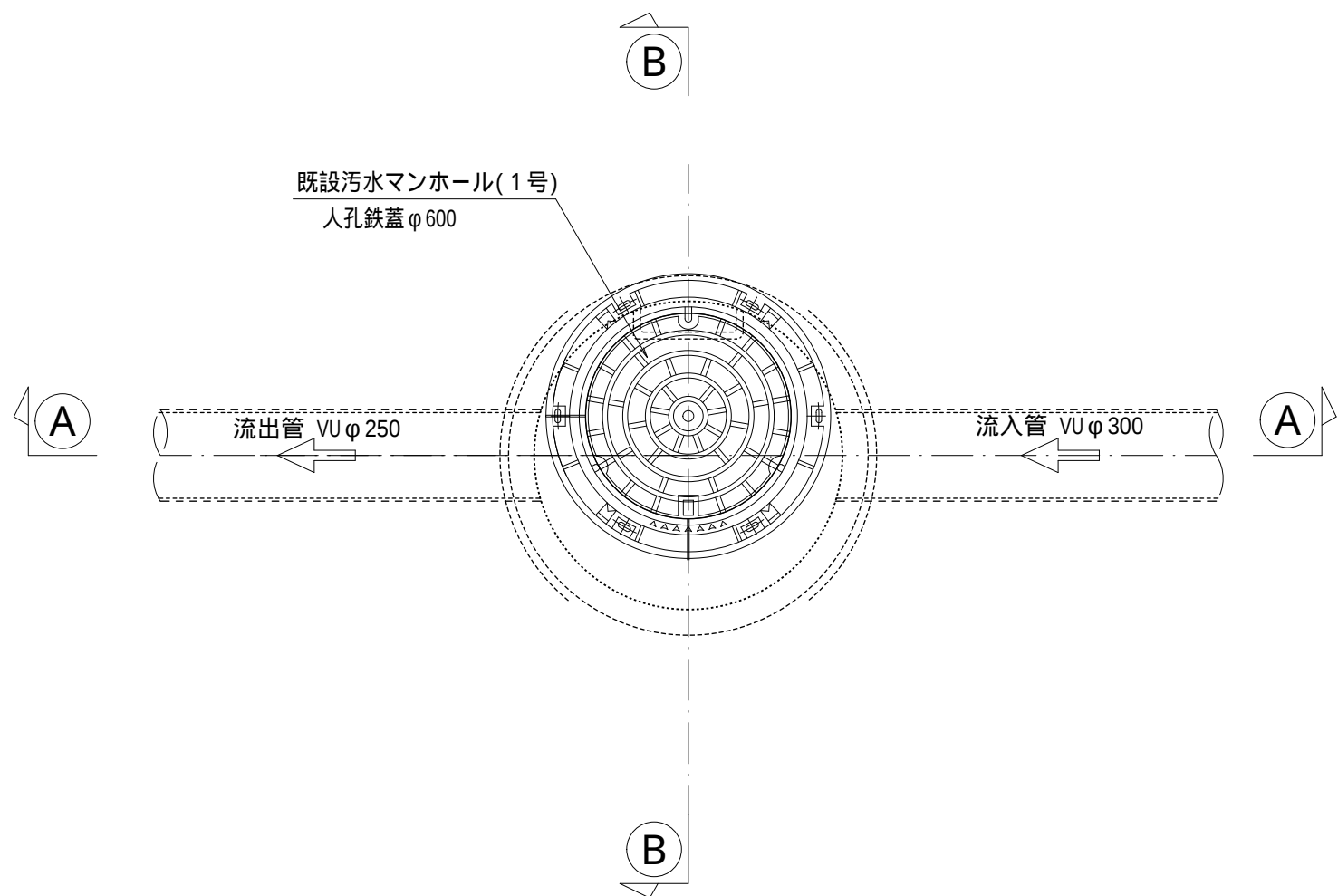
構 造 図 (5)

既設マンホール調整工

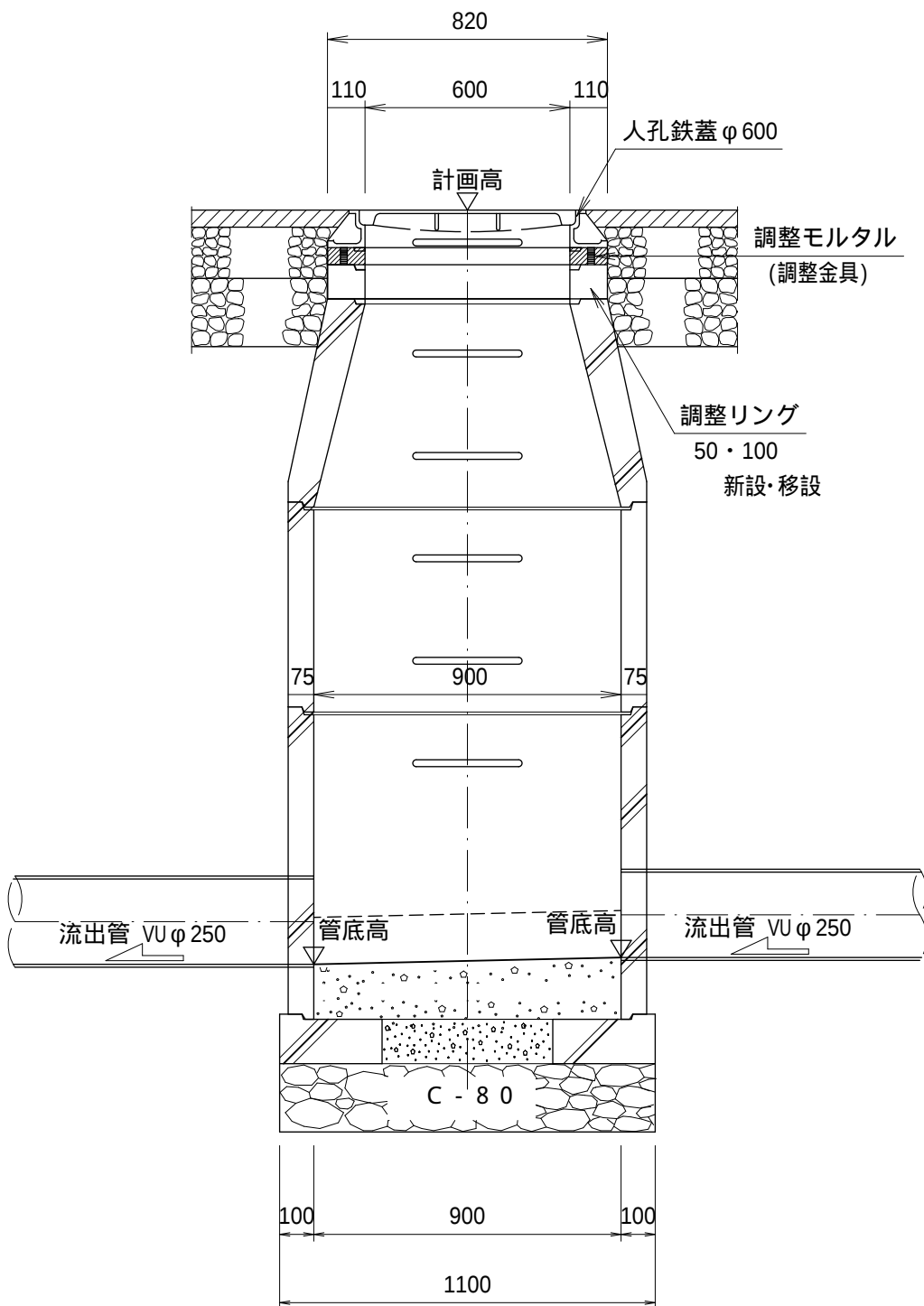
(1 号 人 孔)

S=1:20

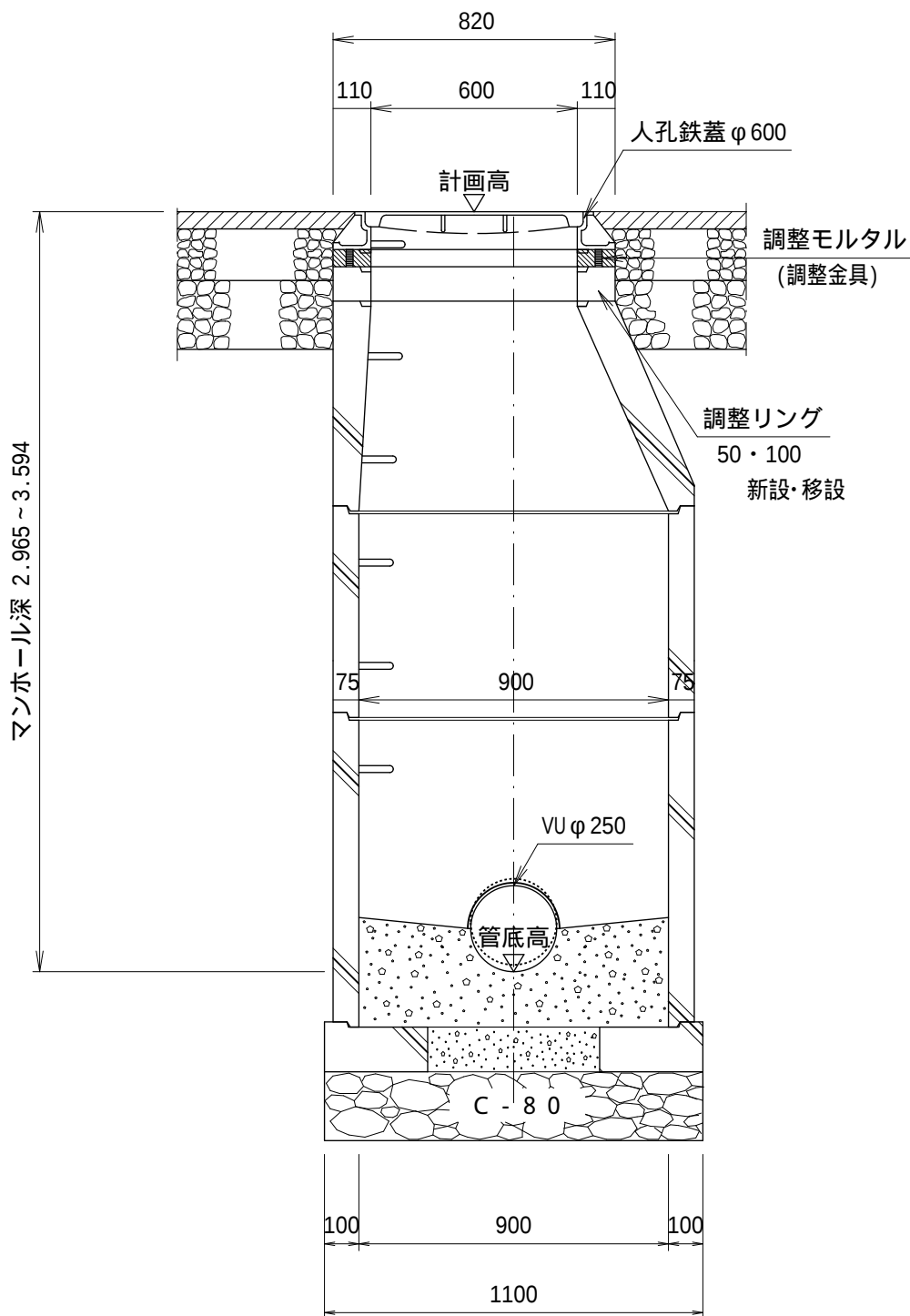
平 面 図



A - A 断面



B - B 断面



既設マンホール調整工 (1 号 人 孔)

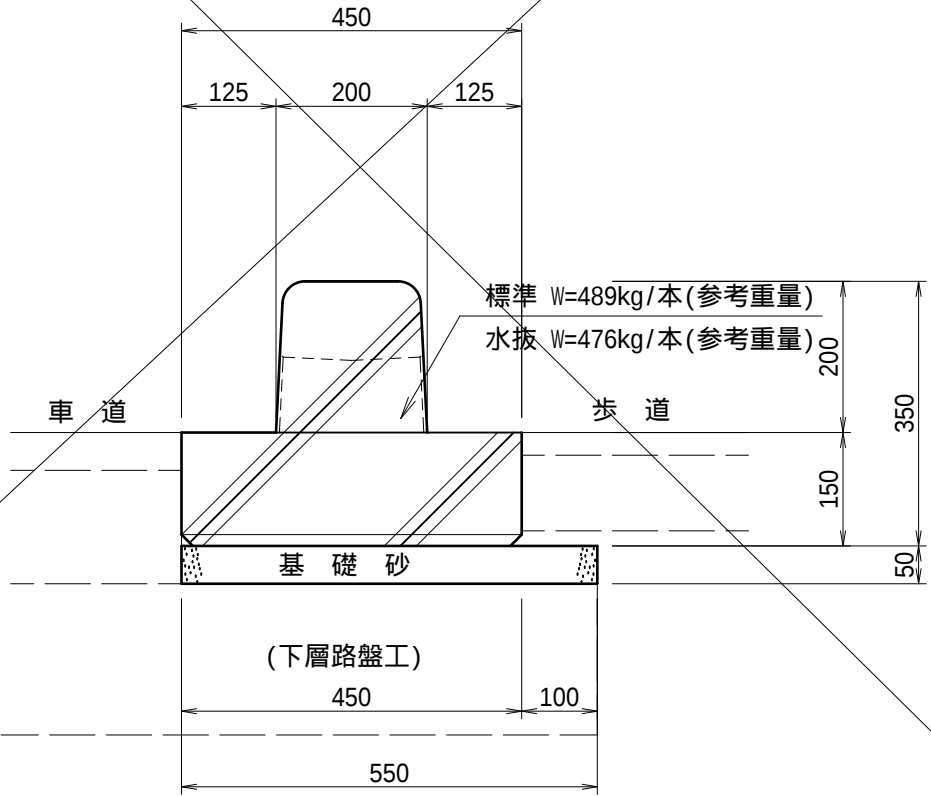
番号	測 点	種 別	地盤高	道路中心高	マンホール高	嵩上げ(h)	嵩下げ(h)	既設調整リグ・既外	調整リグ・既外	ヶ所
NO. 0+8.0	右側	汚水	-	46.890	-	- mm	- mm	-	-	-
NO. 1+18.8	左側	汚水	-	46.830	-	- mm	- mm	-	-	-
NO. 3+12.4	左側	汚水	-	46.365	-	- mm	- mm	-	-	-
NO. 4+10.1	右側	汚水	46.250	46.284	-	- mm	- mm	-	-	-
NO. 4+15.2	右側	汚水	46.280	46.288	-	- mm	- mm	-	-	-
NO. 8+10.0	右側	汚水	46.270	46.234	-	- mm	- mm	-	-	-
NO. 12+18.5	右側	汚水	-	46.109	-	- mm	- mm	-	-	-
	計							100 × -	150 × - mm	- ヶ所

() は既設利用

施工年度	令和 7 年度
工 事 名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路 線 名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	既設マンホール調整工
縮 尺	1/ 20
図面番号	全 12 葉の内 10 号 (/)
内容表示	B.P(=BC1) ~ NO.4

歩車道境界ブロック
(L B 型基礎付)

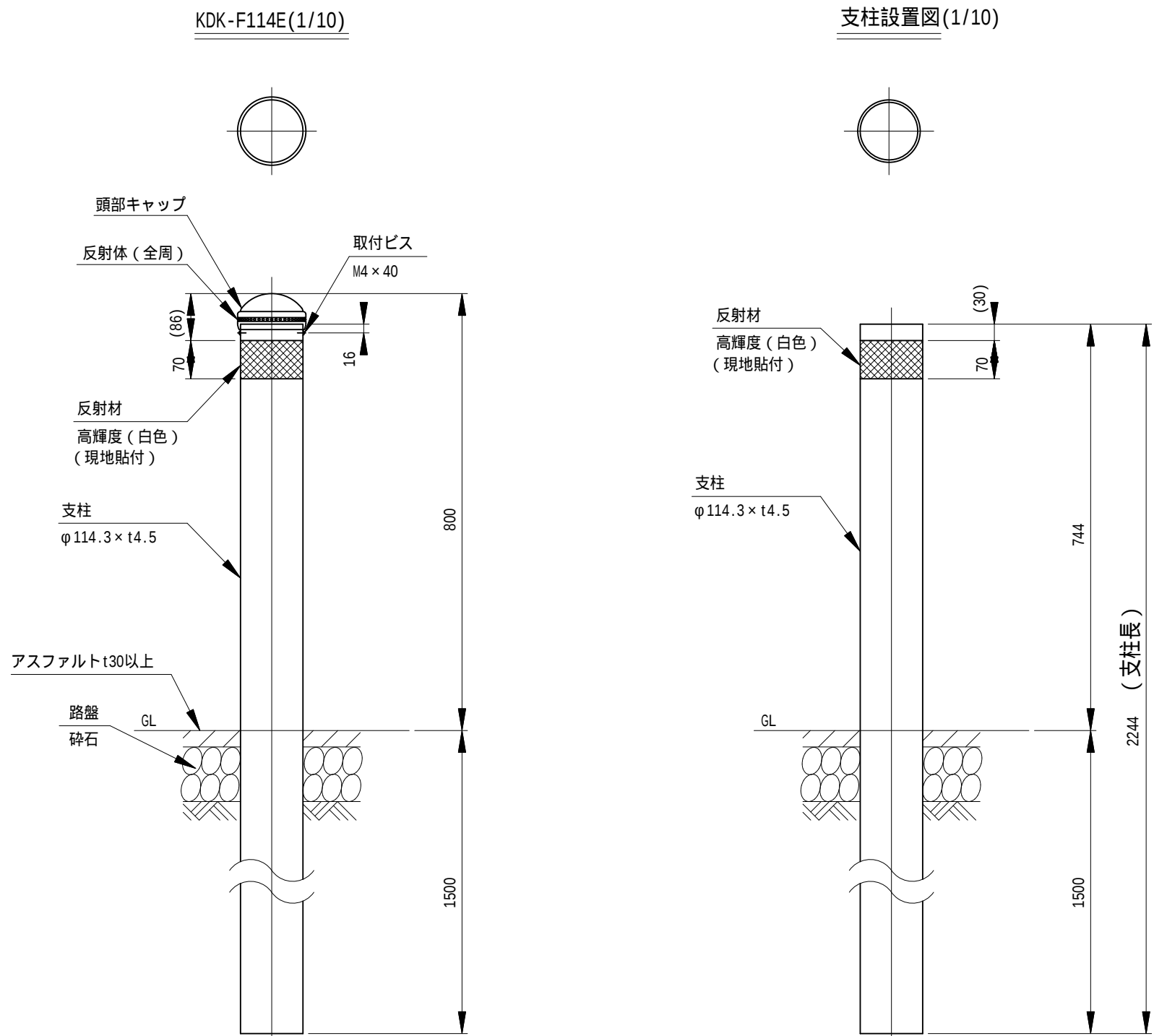
S=1/10



歩車道境界ブロック (L B 型基礎付)				100.0m 当り	材料表
名 称	形状・寸法	算 式		数 量	
基礎材	基礎砂 t=5cm	0.55 × 100.00	=55.0	55.0	m2
歩車道境界ブロック L B 型基礎付	L=2.00m/本 W=489kg/本			50.0	本

車 止 め 工
ポラード<参考図>

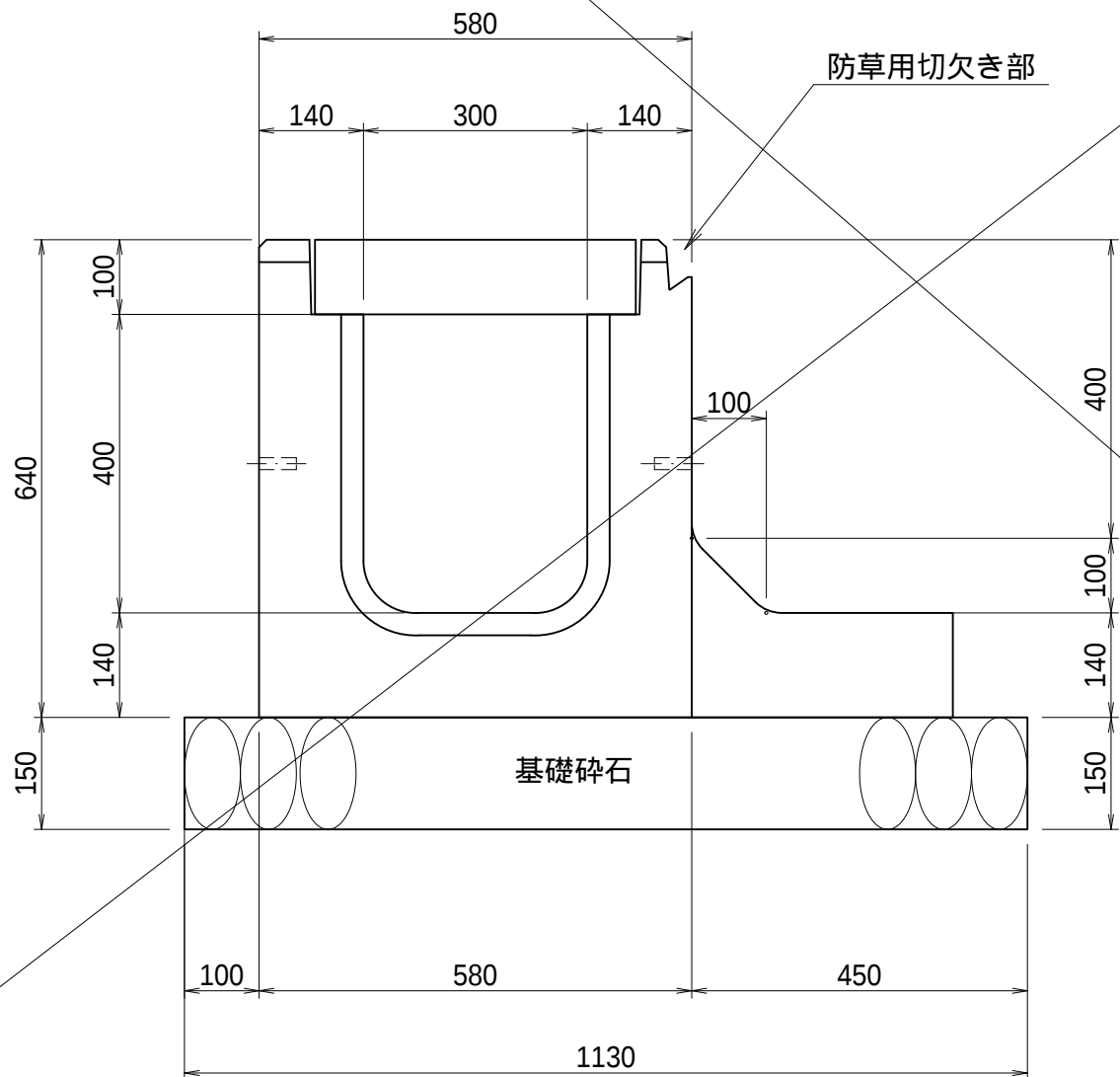
S=1/10



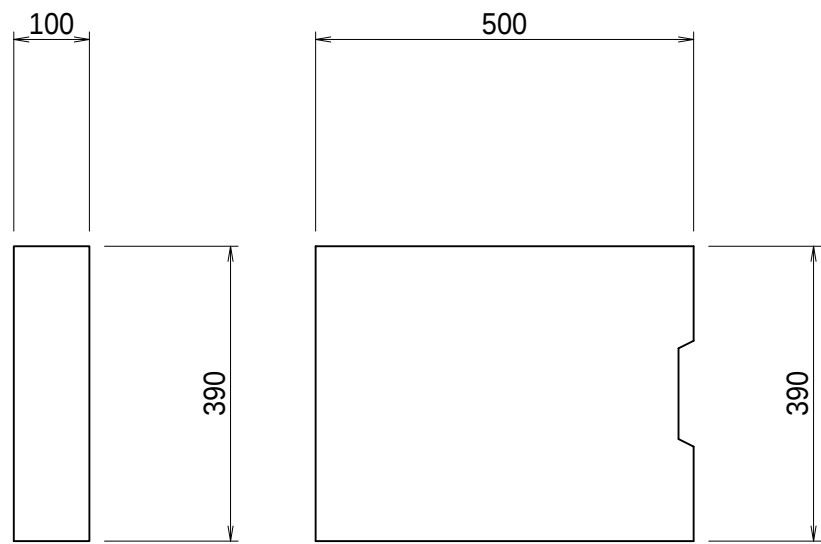
構 造 図 (付 帯 構 造 物)

土留め付き側溝
(防草タイプ)

S=1/10

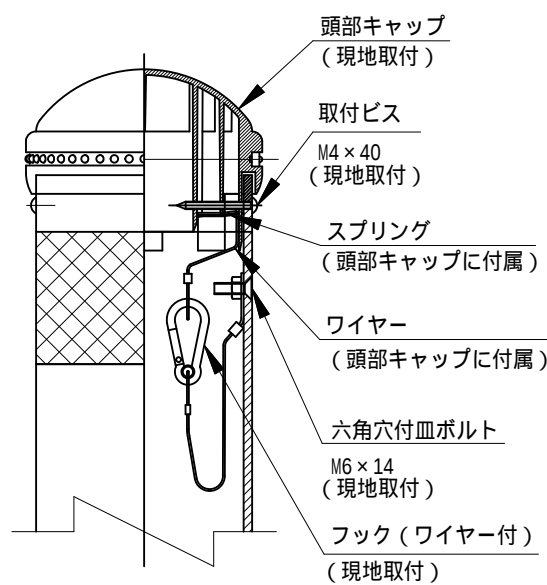


蓋 W=48kg



土留め付き側溝 (防草タイプ)				10.0m 当り	材料表
名 称	形状・寸法	算式		数 量	
基面整正		1.13 × 10.0	= 11.30	11.3	m2
基礎砕石	RB-40 t=15cm	1.13 × 10.0	= 11.30	11.3	m2
土留め付き側溝 (防草タイプ)	L=2.00m/本 W=1333kg/本		= 5.00	5.0	本
蓋	コンクリート蓋 L=0.50m/枚 W=48kg/本		= 20.0	20.0	枚

頭部キャップ取付詳細図(1/4)



特記事項
・六角穴付き皿ボルトとフック(ワイヤー付)を取り付けてから反射材を貼る。

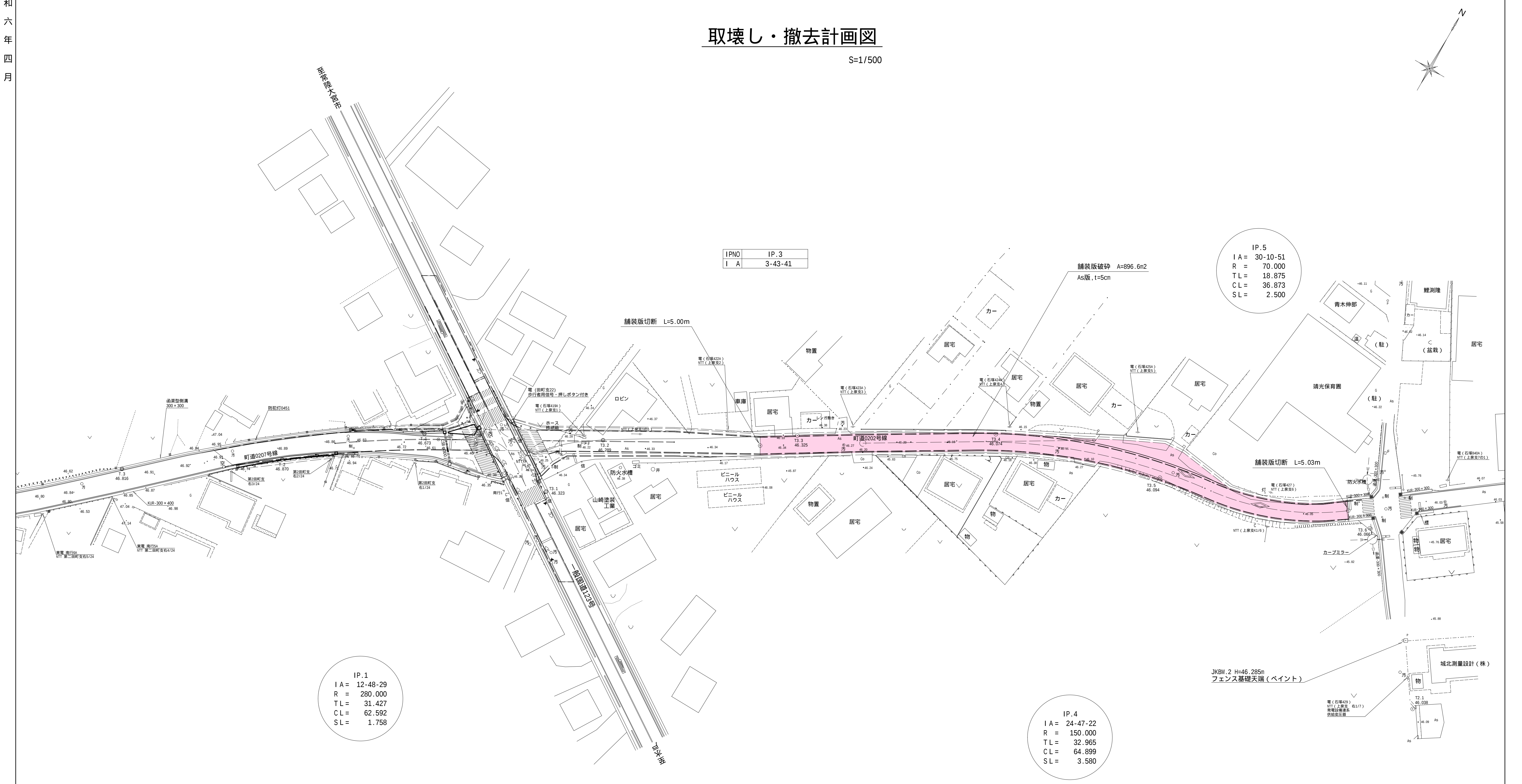
品 名	材 質	備 考
頭部キャップ	PC	ポリカーボネート樹脂
反射体	ガラスビーズ	ベース：黒 反射体：橙
反射材	高輝度反射シート	白 色
取付ビス	SUS	M4 × 40タッピンねじ
支 柱	STK400相当	高耐食溶融めっき・静電粉体塗装
スプリング	SUS	t=0.6mm
ワイヤー	SUS	φ1.0mm × 100,110mm
フック	SUS	D=4mm
六角穴付皿ボルト	SUS	M6 × 14

〔注記〕 部品は場合により多少変更することがあります。

施工年度	令和 7 年度
工 事 名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路 線 名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	構造図
縮 尺	図 示
図面番号	全 12 葉の内 11 号
内容表示	～

取壊し・撤去計画図

S=1/500



IPNO	IP.3
I A	3-43-41

IP.5
I A = 30-10-51
R = 70.000
TL = 18.875
CL = 36.873
SL = 2.500

IP.1
I A = 12-48-29
R = 280.000
TL = 31.427
CL = 62.592
SL = 1.758

IP.4
I A = 24-47-22
R = 150.000
TL = 32.965
CL = 64.899
SL = 3.580

IPNO	IP.2
I A	1-43-35

JKBM.2 H=46.285m
フェンス基礎天端（ベイト）

施工年度	令和 7 年度
工事名	国補道改第3号・町単道改第14号 町道0202・0207号線道路改良工事
路線名	町道0202号線
工事箇所	東茨城郡城里町大字石塚地内
図面種別	取壊し・撤去計画図
縮尺	1/ 500
図面番号	全 12 葉の内 12 号 (/)
内容表示	